I-O DATA

TVチューナー&MPEG-1ビデオキャプチャBOX

GV-BCTV3/USB

取扱説明書

株式会社 アイ・オー・データ機器

70564-02

【ご注意】

1) 本製品および本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。
したがって、本製品および本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
2) 本製品および本書の内容については、改良のために予告なく変更することがあります。
3) 本製品および本書の内容について、不審な点やお気づきの点がございましたら、弊社サポートセンターまでご連絡ください。
4) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。
5) 本製品は「外国為替および外国貿易法」の規定により戦略物資等輸出規制製品に該当する場合があります。
国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。
6) 本サポートソフトウェアの使用にあたっては、バックアップ保有の目的に限り、各1部だけ複写できるものとします。
7) 本サポートソフトウェアに含まれる著作権等の知的財産権は、お客様に移転されません。
8) 本サポートソフトウェアのソースコードについては、如何なる場合もお客様に開示、使用許諾を致しません。また、ソースコードを解明するために本ソフトウェアを解析し、逆アセンブルや、逆コンパイル、またはその他のリバースエンジニアリングを禁止します。
9) 書面による事前承諾を得ずに、本サポートソフトウェアをタイムシェアリング、リース、レンタル、販売、移転、サブライセンスすることを禁止します。
10) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器など人命に関る設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
11) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、およびアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
12) お客様は、本サポートソフトウェアを一時に1台のパソコンにおいてのみ使用することができます。
13) お客様は、本製品または、その使用権を第三者に対する再使用許諾、譲渡、移転またはその他の処分を行うことはできません。
14) テレビやビデオの映像は著作権法により保護されています。これらの映像は個人で楽しむ以外に利用しないでください。
15) 弊社は、お客様が【ご注意】の諸条件のいずれかに違反されたときは、いつでも本製品のご使用を終了させることができるものとします。

- I-O DATAは、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。
- Microsoft,Windows,MS,MS-DOS,Internet Explorerは、米国 Microsoft Corporationの登録商標です。
- Ulead System,Ulead VideoStudio,PhotoImpactは、Ulead System社の登録商標です。
- Shockwave Flushは、マクロメディア社の登録商標です。
- その他、一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

GV-BCTV3/USB 取扱説明書
2001.Feb.2 70564-02
発 行　株式会社アイ・オー・データ機器
〒920-8512 石川県金沢市桜田町3丁目10番地

© 2000-2001 I-O DATA DEVICE,INC. All rights reserved.
本製品および本書は著作権法により保護されておりますので
無断で複写、複製、転載、改変することは禁じられています。

ここにＶｅｒシールをお貼りください

Ｖｅｒシール

はじめに

このたびは、本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
本製品をお使いになれば、ご使用のパソコンでテレビの映像を見たり、ビットキャスト放送やADAMS放送を見ることができます。

呼び方

Windows Me	Microsoft® Windows® Millennium Edition
Windows 98	Microsoft® Windows® 98 Operating Systemおよび Microsoft® Windows® 98 Operating System Second Edition の総称
Windows	Windows MeおよびWindows 98の総称

本製品の特徴

◆ 見るテレビから活用するテレビへ

テレビを手軽に表示できるソフトウェア「TVステーション」を標準添付。（CATVのC13～C63チャンネルにも対応）表示された映像を動画（MPEG-1ファイル、AVIファイル）として、または１コマ単位で静止画像（BMPファイル）としてハードディスクなどに保存することができます。

「TVステーション」で作成した静止画像は、**オリジナル画像データの作成や、自分のホームページへの貼り付けに利用できます。またカラープリンタを別途接続すれば、オリジナルシールを作成することもできます。**（専用のプリンタが必要です。）

※保存した映像は個人で利用する目的以外では使用できません。

▼ TVステーション

◆ ビットキャスト対応ーインタラクティブにテレビを楽しむ

ビットキャストとは、テレビ電波の隙間を利用して、いろいろな情報を流す技術です。**テレビ画面を見ながら、CM放送された商品のより詳しい情報を確認したり、クイズ番組に回答者として参加したりなど、まさにインタラクティブ（対話的）にテレビ放送を楽しむことができます。**（インターネット接続環境が必要になる場合もあります。）

本製品はそれらのビットキャスト放送を100％楽しむことができるbitcast browserを標準添付しています。パソコンならではのテレビの楽しみ方を体験してください。

▼ bitcast browser画面

「bitcast browser」に関しては、サービス品につき弊社ではサポートいたしかねます。bitcast browserに添付されている「ビットキャストユーザーサポートについて」をご覧になり、インフォシティ社にお問い合わせください。

◆ ADAMS対応

ADAMSとは、テレビ朝日が提供する地上波テレビ電波を利用したHTMLデータ放送サービスです。（テレビ朝日系列全国24局が放送中。）

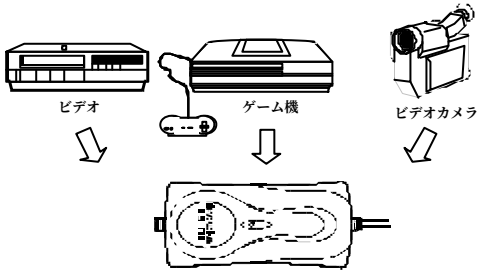
添付のADAMSステーションを利用すると**ニュース速報や気象情報など最新の情報をいち早く見ることができます。また、ご使用のブラウザからインターネットに接続（インターネット接続環境が必要）し、これらの関連情報を参照することができます。**

※別途Shockwave Flashが必要です。Shockwave Flashの入手方法については、77ページを参照してください。

▼ADAMSステーション

◆ さまざまな映像を活用して楽しむ

本製品にはテレビ用のアンテナ端子の他、Sビデオ入力端子（付属の「コンポジットビデオ→Sビデオ変換アダプタ」を使えばビデオ入力も可能）を標準装備していますので、**ビデオ、ゲーム機、ビデオカメラなどを接続し、さまざまな映像を再生し、活用することができます。**



家庭用TVゲーム機の映像は正しく表示されない場合があります。

◆ 文字放送対応－６番組登録可能、番組保存可能

添付ソフトウェア「文字ステーション」をご使用になれば、6番組まで登録し、各番組を表示できます。（一度で表示できるのは、１つのチャンネルのみです。）**いろいろな角度から情報を検討したい株式情報などには特に便利です。**

番組表示パターンは10通り設定できるので、見たい番組を即座に切り替えることができます。また、複数ページの連続保存もOK。開始・終了時間を指定すれば予約保存もできるので、テレビだけでは味わえない、パソコンならではの活用法が可能です。

▼ 文字ステーション画面

◆ 動画編集ソフト「日本語版 Ulead VideoStudio 4 Analog SE」添付
◆ 静止画編集ソフト「日本語版 Ulead PhotoImpact 5 BE」添付

動画、静止画の加工、編集に最適な著名な２つのタイトルを添付しています。

上記の動画編集ソフト「日本語版 Ulead VideoStudio 4 Analog SE」および静止画編集ソフト「日本語版 Ulead PhotoImpact 5 BE」は、サービス品につき弊社ではサポートいたしかねます。
添付されている「Ulead Systems お客様保管用カード」をご覧になり、ユーリードシステムズ社にお問い合わせください。

この説明書の読み方

以下の流れに沿って、必要な個所をお読みください。

第1章 取り付け前の準備 1ページ

本製品をパソコンに取り付ける前の準備を行います。

第2章 セットアップ 15ページ

本製品をパソコンに取り付け、ドライバのインストールを行います。

第3章 活用しよう 37ページ

添付アプリケーション
・「TVステーション」
・「文字ステーション」
・「ADAMSステーション」
のインストール方法および設定方法について説明します。

bitcast browserを使用する場合は、別冊の「ビットキャストブラウザユーザーズ･マニュアル」を参照してください。

もくじ

第1章 取り付け前の準備 …… 1

1．箱の中の確認 …… 2
2．ユーザー登録をしよう …… 4
3．動作環境の確認 …… 5
4．注意事項 …… 8
5．実行用ディスクを作ろう …… 13

第2章 セットアップ …… 15

1．取り付け前の確認 …… 16
2．取り付け …… 17
3．インストール …… 20
4．インストール終了後の確認 …… 28
5．インストールされた情報を
削除するには …… 35

第3章 活用しよう …… 37

1．アプリケーションのインストール…… 38
2．テレビを楽しもう（TVステーション）…… 43
3．文字放送を楽しもう（文字ステーション）…… 67
4．ADAMS放送を楽しもう（ADAMSステーション）…… 77

ふろく

困った時には …… 88
仕様…… 105

サポートセンターへのお問い合わせ……107
保証について……108
サポートソフトのバージョンアップ……109
修理について……110

第1章

取り付け前の準備

この章では、本製品をパソコンへ取り付ける前の準備について、順を追って説明しています。

1．箱の中の確認 2ページ

箱の中身を確認します。

2．ユーザー登録をしよう 4ページ

ユーザー登録を行います。

3．動作環境の確認 5ページ

本製品に必要な動作環境を確認します。

4．注意事項 8ページ

本製品を使用する際の注意事項、制限事項を説明します。

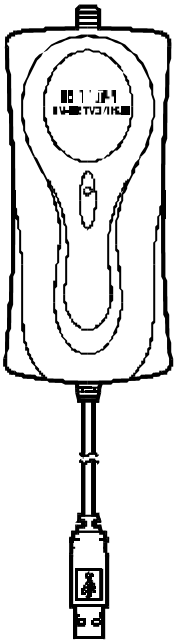
5．実行用ディスクを作ろう 13ページ

添付のサポートソフトの実行用ディスクを作ります。

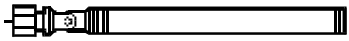
1．箱の中の確認

ご使用の前に以下のものがそろっていることをご確認ください。
□ にチェックを付けながら確認し、万一、不足品がありましたら、弊社サポートセンターまでお知らせください。

箱・梱包材は大切に保管し、修理等の輸送の際にご利用ください。

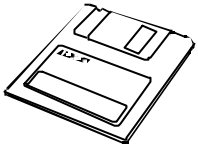


□ **TVチューナー&ビデオキャプチャBOX**
長さ：1300㎜（ケーブル部分）

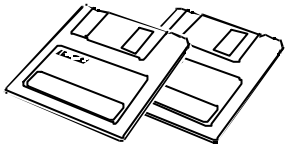


□ **ロッドアンテナ**
長さ：125㎜～766㎜
※ 先端に針金状の突起があります。ケガをしないよう十分ご注意ください。

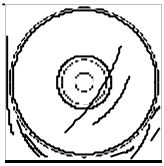
□ **コンポジットビデオ→Sビデオ変換アダプタ**
(GV-BCTV3/USB専用)



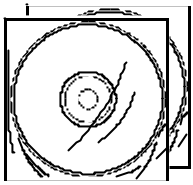
□ **GV-BCTV3/USBドライバディスク**
3.5インチ2HD（1.44MB）



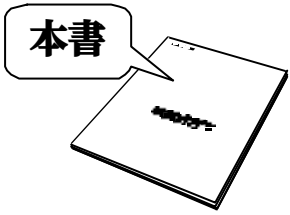
□ **GV-BCTV3/USBアプリケーションディスク①、②**
3.5インチ2HD（1.44MB）



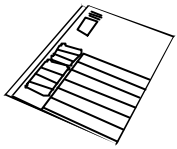
☐ bitcast browser一式
取扱説明書
サポートに関するお知らせ
（サービス品）



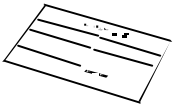
☐ 日本語版Ulead VideoStudio 4 Analog SE
日本語版Ulead PhotoImpact 5 BE
各一式（サービス品）



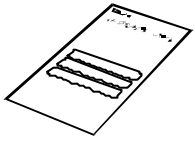
☑ GV-BCTV3/USB取扱説明書



☐ ユーザー登録カード

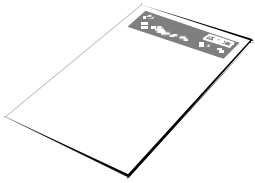


☐ ハードウエア保証書



☐ Verシール（３枚）

☐ ハードウェアシリアルNo.シール



☐ 『安全で快適にお使いいただくために』

2．ユーザー登録をしよう

1 添付のVerシールを、ユーザー登録カード、サポートソフトウェアディスクの「Verシール」と書かれている欄、本書の巻末に貼ってください。

2 添付のハードウェアシリアルNo.シールを、ユーザー登録カード、ハードウェア保証書に貼ってください。

3 **ユーザー登録を行います。**

ユーザー登録にはオンライン登録と、ハガキ登録の2通りがあります。
いずれかの方法で登録を行ってください。

- **オンライン登録(http://www.iodata.co.jp/regist/)**
  インターネットに接続できる環境をお持ちの場合はこちらでユーザー登録を行ってください。
  上記のアドレスにある「オンラインユーザー登録」のフォームにて、ユーザー登録を行ってください。
  オンライン登録後、お手元のユーザー登録カードには、ユーザー登録番号を記入して大切に保管してください。
- **ハガキ登録**
  ユーザー登録カードに、必要な事項をご記入のうえ、弊社まで必ずご返送ください。

ユーザー登録カードによる登録の場合、必要事項のご記入もれや必要なシールの貼り忘れがあった場合は、ユーザー登録できません。必ずご確認ください。

3．動作環境の確認

本製品の動作環境を確認します。

●対応機種

USBポートを搭載した以下の機種

・NEC PC98-NXシリーズ

・DOS/Vマシン ※

※ 弊社では、OADGメーカーのDOS/Vマシンで動作確認を行っています。

●対応OS

・Windows Me

・Windows 98（Second Editionを含む）

※ 今後発売される全てのOSへの対応を保証するものではありません。

●動作環境

お使いのパソコンが以下の条件を満たしている必要があります。

・CPU　　：MMX Pentium 233MHz以上

・メモリ　　：32Mバイト以上
（ただし、MPEG-1でのキャプチャにはCPU：PentiumⅡ 300MHz以上、メモリ：64Mバイト以上が必要です。）

・USBポート　　：USB Aコネクタ（USB Ver1.1準拠）

・サウンド環境　：音声の再生用として必要

・CD-ROMドライブ：bitcast browser、添付編集ソフトのインストール時に必要

・DirectX Media 6.0以上インストール済み

・DirectX 5.0以上をサポートした環境

●その他動作環境の確認

・本製品はTrident製のディスプレイアダプタを搭載した機種では使用することはできません。

[スタート]→[設定]→[コントロールパネル]→[システム]→[デバイスマネージャ]→[ディスプレイアダプタ]をダブルクリックして確認します。

・SiS製のOHCI（Open Host Controller Interface）仕様のUSBコントローラを搭載した機種では使用することはできません。

[スタート]→[設定]→[コントロールパネル]→[システム]→[デバイスマネージャ]→[ユニバーサルシリアルバスコントローラ]をダブルクリックして確認します。

・NEC製のOHCI（Open Host Controller Interface）仕様のUSBコントローラを搭載した機種でご使用になる場合

「GV-BCTV3/USBドライバ」ディスク内の「OHCI」フォルダ内の「readme.txt」をお読みください。その後、「OHCI」フォルダ内の「HWCheck.exe」をダブルクリックし、本製品のファームを書き換えてください。
間違った方法で書き換えますと、本製品が使用できなくなる場合があります。
[スタート]→[設定]→[コントロールパネル]→[システム]→[デバイスマネージャ]→[ユニバーサルシリアルバスコントローラ]をダブルクリックして確認します。

ADAMSステーション、文字ステーション、bitcast browserは、以下の環境でご使用ください。

●推奨環境

・CPU　　：PentiumⅡ 300MHz以上
（MPEG-1でのキャプチャにはPentiumⅢ 500MHz以上を推奨します。）

・メモリ　　：64Mバイト以上

・bitcast browserおよびADAMSステーション使用時には、インターネットへの接続環境を推奨（bitcast browserやADAMS放送で表示されるWebページから、さらに詳細な情報を見る場合に必要となります。）

●接続できる映像機器

・ピンプラグ形状の映像出力端子をもつ映像機器
（付属の「コンポジットビデオ→Ｓビデオ変換アダプタ」を使います。）

・Ｓビデオの映像出力端子をもつ映像機器

※一度に接続できる映像機器は上記いずれかのうち１台のみです。

●文字放送受信時の環境

文字放送を行っているチャンネルのテレビ番組がきれいに表示できること。

●ADAMS受信時の環境

Macromedia Shockwave Flashがインストールされていること。（77ページ参照）

4．注意事項

本製品添付の『安全で快適にお使いいただくために』もあわせてご覧ください。
また、サポートソフト内の「README.TXT」を必ずご覧ください。

●使用する際の注意

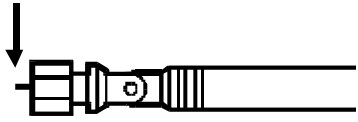
○本製品は精密機器です。落としたり衝撃を加えないよう、丁寧に取り扱ってください。

○濡れた手等で本製品を取り扱わないでください。火災・発煙・感電・動作不良の原因になります。

○本製品の接続端子には指定したケーブル・機器以外は接続しないでください。

○落雷の恐れのある時は、パソコン本体の電源を切り、必ず本製品からアンテナを取り外し、パソコン電源プラグをACコンセントから抜いて、ご使用を控えてください。雷によっては、火災、発煙、感電、動作不良の原因になります。

○ロッドアンテナの接続部分には、針金状の突起があります。お取り扱いの際にはケガをしないよう十分ご注意ください。



○本製品の制限事項

・弊社GAシリーズと併用した場合、本製品の動作中（本製品を利用してビデオのオーバーレイ表示を行っている場合等）は、弊社GAシリーズのディスプレイ機能で「ビッグスクリーン」、「ハードウェアズーム」、「MPCモード」、「解像度の変更」は使用できません。

・DPMSモード（CRT省電力モード）から通常状態に戻った時や、MS-DOSモードから復帰した時等に、本製品の画面が乱れる場合があります。
本製品の表示ウィンドウを再起動するか、表示位置をずらすと正常に戻ります。

・本製品を使用するアプリケーションは、２つ以上を同時に実行できません。

○弊社製品「LCD-A18H」内蔵のUSBハブでは使用できません。

○本製品の複数使用はできません。
その他のキャプチャ製品と併用する場合は、あらかじめマルチメディアのプロパティで本製品以外のビデオキャプチャデバイスを使用しない設定にしておいてください。

○サウンドカード（SBシリーズ等）を使用しない場合は、内蔵TVの音声や、Line INから入力された音声は聞くことができません。

○接続する映像機器は映像（ビデオ）出力端子のあるものをご用意ください。
また本製品との接続のためにはピンプラグまたはＳビデオの映像コードが必要です。電化製品販売店等でお求めください。

○文字ステーションの制限事項

・文字放送のうち、以下の機能はサポートしておりません。
点滅、スクロール、時間制御、サウンド、隠し表示（文字）およびその他の特殊機能

○ビットキャスト放送、ADAMS放送や文字放送では、そのチャンネルのテレビ番組がきれいに映らない環境（ロッドアンテナ、室内アンテナ、共同アンテナ使用時等）では正しく受信できません。

４.注意事項

○TVステーション動作時に下記の操作を行うと不具合が発生します。
これらの設定は、OFFもしくは、動作しないようにしてください。

・スクリーンセーバーの起動
・ディスプレイの解像度の変更

○TVステーションの動作時に下記の操作を行うと、音声がなくなったり映像が表示されない場合があります。このような場合は、アプリケーションを再起動してください。

・画面サイズをフルスクリーンまたは640×480に変更したとき
・フルスクリーンまたは640×480から画面サイズを変更したとき

○添付の「コンポジットビデオ→Ｓビデオ変換アダプタ」を使用する場合、以下の設定を行ってください。（この設定をしなかった場合、ビデオ映像が白黒になる場合があります。）

1 [TVウィンドウ]を右クリックして、[プロパティ]を選択します。
2 [一般]タブより、「コンポジット変換」をチェックします。
3 [OK]ボタンをクリックします。（設定が有効になります。）

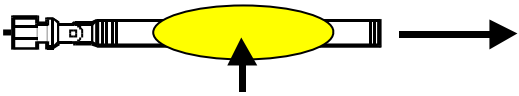
○TVの受信画面が白黒になったり、映像が表示されず、音声のみになる場合は、受信チャンネルの設定が正しいか確認してください。

※ TVステーションは、地域毎のプリセットチャンネルを保持していますが、地域によっては、プリセットチャンネルでもうまく受信できない場合があります。（中継局を経由して放送を受信している場合等）
このような場合は、すでに受信ができているテレビやビデオの設定、または新聞等をご覧の上、お住まいの地域に合ったチャンネルを設定してください。

○ロッドアンテナでご使用時は、ビットキャスト、ADAMS、文字放送の受信はできません。

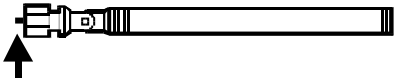
○ロッドアンテナのお取り扱いには十分ご注意ください。

● **下記の部分を持って伸ばしてください。**
GV-BCTV3/USBに取り付け後、GV-BCTV3/USB本体を持って伸ばすと破損する恐れがあります。



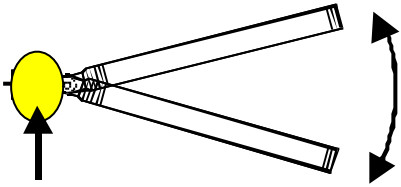
ここを持って伸ばす。

● **根元の針金部分を折ったり、曲げたりしないでください。**
針金部分が破損すると正しく受信できません。



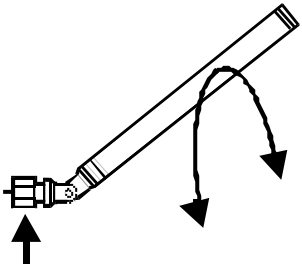
針金部分が細いため、無理に力を加えると折れる場合があります。

● **角度を調整する場合は根元をしっかりと持って調整してください。**
GV-BCTV3/USBに取り付け後、GV-BCTV3/USB本体を持って調整すると根元部分を破損する恐れがあります。



ここを持って調整。

● **方向を調整する場合は、根元のナットを少しゆるめてください。**



少しゆるめる。

４.注意事項

○WindowsのACPI（省電力）機能やサスペンド機能、その他の省電力機能には対応しておりません。あらかじめこれらの機能を動作させないよう設定しておいてください。

○USBハブに接続する場合は、必ずセルフパワーハブをご使用ください。

○USBハブに接続して使用した場合、画質が劣化する場合があります。

○「コンポジットビデオ→Ｓビデオ変換アダプタ」は本製品専用です。他の機器では使用しないでください。

○USBリピータケーブル、USBインターフェイス（弊社製品USB-PCI等）に接続して使用することはできません。

○本製品の内部の点検・修理は弊社サポートセンターにご依頼ください。
（【サポートセンターへのお問い合わせ】（107ページ参照）

5．実行用ディスクを作ろう

本製品に添付されているサポートソフトディスクは、必ず以下の手順でバックアップを取り、バックアップディスクの方を実行用ディスクとしてお使いください。
ここでは、実行用ディスクの作り方を説明します。

1 **1.44MBでフォーマット済みの空きフロッピーディスク(3.5インチ2HD)を用意します。**

2 **サポートソフトディスクを書き込み禁止にします。**

3 **［マイコンピュータ］→［3.5インチ FD］を右クリックし、［ディスクのコピー］を選択します。**

4 **メッセージにしたがって、バックアップを取ります。**
サポートソフトディスクと空きのフロッピーディスクをメッセージにしたがって入れ替えながら、バックアップを取ります。

サポートソフトディスクを破損した場合の修理は有償です。必ずバックアップを取り、サポートソフトディスクは大切に保管してください。

MEMO

第2章

セットアップ

この章では、本製品をパソコンへ取り付け、ドライバをインストールする方法について順を追って説明しています。

1．取り付け前の確認 16ページ

本製品を取り付ける前の確認事項について説明します。

2．取り付け 17ページ

各ケーブルを取り付けます。

3．インストール 20ページ

本製品のドライバをインストールします。

4．インストール終了後の確認 28ページ

インストール終了後の確認を行います。

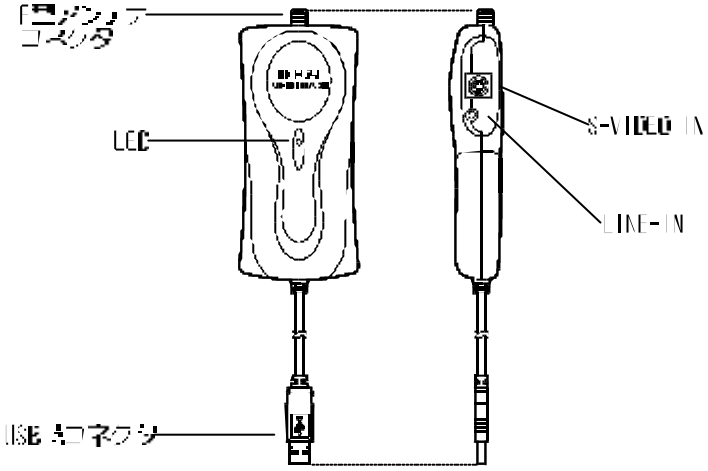
5．インストールされた情報を削除するには 35ページ

インストールした情報を削除する方法を説明します。必要な場合のみご覧ください。

1．取り付け前の確認

本製品をパソコンに取り付ける前に、各部の名称をご確認ください。

各部の名称



2．取り付け

ここでは、本製品をパソコンに接続する方法を説明します。
以下の必要な個所のみ、お読みください。

パソコン本体への取り付け

パソコンへの取り付けは、20ページ【3．インストール】の中で行います。

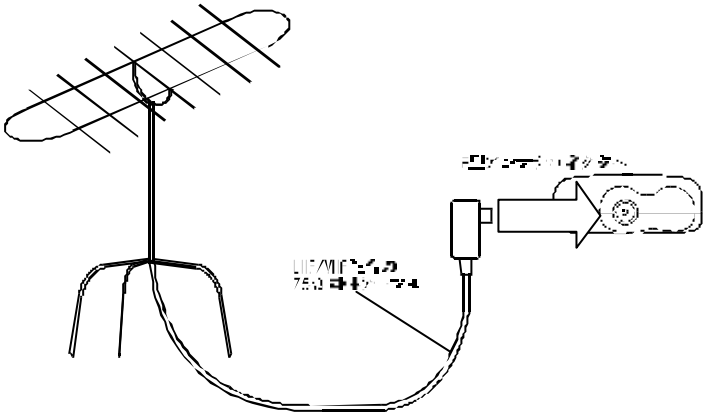
アンテナとの接続

下記の方法か、次ページ【付属ロッドアンテナとの接続】のいずれかを行ってください。

●テレビアンテナとの接続

本製品の「F型アンテナコネクタ」にUHF、VHF混合の75Ω同軸ケーブルを接続します。

室内アンテナや共同アンテナでは電波がきれいに受信できない場合があります。必ずアンテナに接続された同軸ケーブルを接続してください。

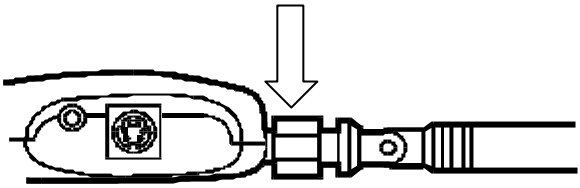


●付属ロッドアンテナとの接続

本製品の「F型アンテナコネクタ」に付属のロッドアンテナを接続します。

接続部分（図の矢印の部分）はナットになっています。しっかりと固定してください。

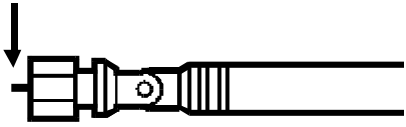
アンテナの方向を調整する場合は、ナットを少しゆるめてください。



※ ロッドアンテナお取り扱いの際は、11ページの注意事項をお読みください。

・ロッドアンテナでご使用時は、ビットキャスト、ADAMS、文字放送の受信はできません。
・室内ではロッドアンテナは使用できません。
・屋外でもテレビ電波の状態によって正常に受信できない場合があります。

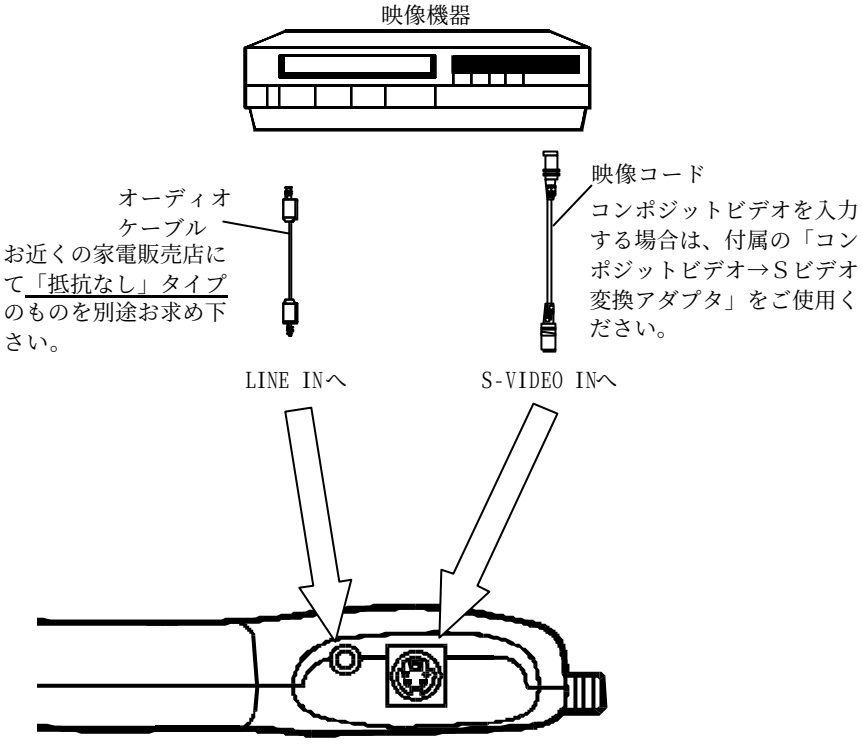
注意！　ロッドアンテナの接続部分には、針金状の突起があります。お取り扱いの際にはケガをしないよう十分ご注意ください。



映像機器との接続

本製品の「S-VIDEO IN」と、ビデオ等の映像機器の映像出力端子を、ご用意いただいた映像コードで接続します。

音声も同時に処理したい場合は、オーディオケーブルもご用意ください。



付属の「コンポジットビデオ→Ｓビデオ変換アダプタ」をご利用の場合は、アプリケーションのプロパティ内で、設定変更が必要です。（59ページ参照）

3．インストール

ドライバのインストールを行います。ただし、次の条件のパソコンをご使用の場合は、「GV-BCTV3/USB ドライバディスク」の内容を、あらかじめハードディスクにコピーする必要があります。

『USB ポートが１つのみで、フロッピーディスクドライブを USB 経由で使用する場合』

この場合は、以下の手順にしたがって「GV-BCTV3/USB ドライバディスク」、「GV-BCTV3/USB アプリケーションディスク①、②」の内容をハードディスクにコピーしてください。USB ポートが２つ以上ある場合や内蔵のフロッピーディスクドライブがある場合は読み飛ばして次ページへお進みください。

① ハードディスクに任意のフォルダを作成します。
例）エクスプローラで C ドライブ（ハードディスクドライブが C ドライブの場合）を選択し、［ファイル］→［新規作成］から［フォルダ］をクリックし、適当な名前をつけます。

② USB のフロッピーディスクドライブに「GV-BCTV3/USB ドライバディスク」、または「GV-BCTV3/USB アプリケーションディスク①、②」をセットします。

③ フロッピーディスクドライブの内容をすべてコピーします
例）エクスプローラで A ドライブ（フロッピーディスクドライブが A ドライブの場合）を選択し、［編集］→［すべて選択］をクリックします。その後、［編集］→［コピー］をクリックします。

④ ①で作成したフォルダを開き、③でコピーした内容を貼り付けます。
例）エクスプローラで C ドライブの①で作成したフォルダを選択し、［編集］→［貼り付け］をクリックします。

以上で、コピーは終了です。USB 経由のフロッピーディスクドライブを取り外してください。

以後の記述で「GV-BCTV3/USB ドライバディスク」を選択する箇所（26 ページ 手順 ５）では、①で作成したフォルダを指定してください。また、フロッピーディスクをセットするように記述している箇所は読み飛ばしてください。

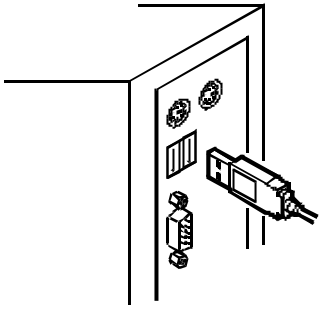
インストール作業は、ご使用のOSに合わせて進めてください。

Windows Meにインストール → 下記

Windows 98にインストール → 24ページ

Windows Meにインストール

1 本製品をパソコンのUSBポートに取り付け、Windows Meを起動します。



2 以下の画面が表示されたら、「GV-BCTV3/USB ドライバディスク」をセットし、[次へ] ボタンをクリックします。

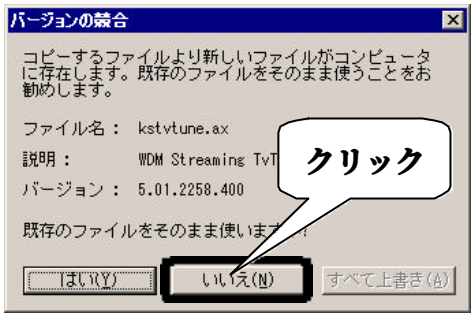
20ページで「GV-BCTV3/USBドライバディスク」の内容をハードディスクにコピーしている場合は、[ドライバの場所を指定する・・・]をチェックし、[次へ]ボタンをクリックします。
その後、[検索場所の指定]でコピーしたフォルダを指定し、[次へ]ボタンをクリックします。

本製品のインストールが正常に終了すると次回Windows Me起動時から 2 の画面は表示されません。インストールが終了していないにもかかわらず、 2 の画面が表示されない場合は以下の原因が考えられます。

・本製品がUSB ポートに正しく取り付けられていない。
→確実に取り付けられていることを再度ご確認ください。
→USB ハブに接続している場合は、パソコン本体のUSB ポートに接続してください。

・他のキャプチャ製品のドライバがインストールされている。
→他のキャプチャ製品のドライバをアンインストール（削除）し、再度21ページ【Windows Me にインストール】の作業を行ってください。

ファイルのコピー中以下のような画面が表示される場合は、全て[いいえ] ボタンをクリックします。



3 以下の画面が表示されたら、[完了] ボタンをクリックします。

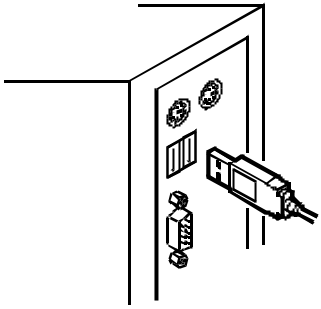
4 [今すぐ再起動しますか?] という画面が表示されたら、[はい] ボタンをクリックします。

Windowsが再起動します。

以上で、ドライバのインストールは終了です。28ページ【4. インストール終了後の確認】へお進みください。

Windows 98にインストール

1 本製品をパソコンのUSBポートに取り付け、Windows 98を起動します。



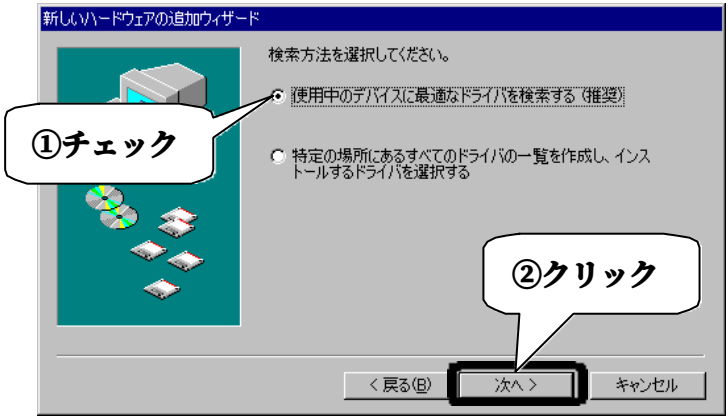
2 以下の画面が表示されたら、[次へ] ボタンをクリックします。

本製品のインストールが正常に終了すると次回Windows 98起動時から 2 の画面は表示されません。インストールが終了していないにもかかわらず、 2 の画面が表示されない場合は以下の原因が考えられます。

・本製品がUSB ポートに正しく取り付けられていない。
　→確実に取り付けられていることを再度ご確認ください。
　→USB ハブに接続している場合は、パソコン本体のUSB ポートに接続してください。

・他のキャプチャ製品のドライバがインストールされている。
　→他のキャプチャ製品のドライバをアンインストール（削除）し、再度24ページ【Windows 98 にインストール】の作業を行ってください。

3 **[使用中のデバイスに最適なドライバを検索する(推奨)]を選択し、[次へ]ボタンをクリックします。**

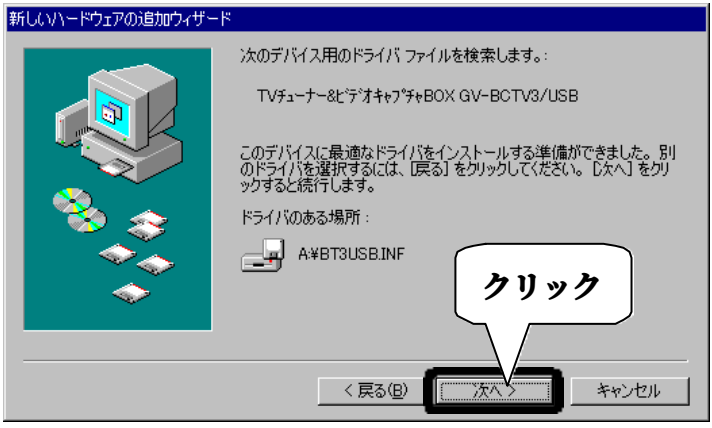


4 「GV-BCTV3/USB ドライバディスク」をセットします。

5 [フロッピーディスクドライブ] のみにチェックを付け、[次へ] ボタンをクリックします。

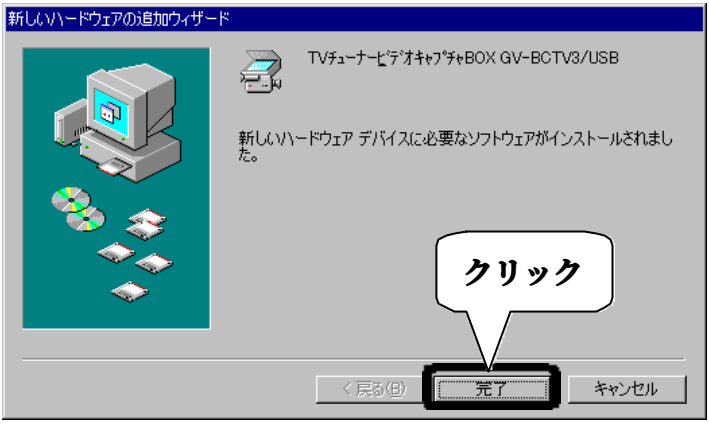
6 [次へ] ボタンをクリックします。

ファイルのコピーが始まります。以下の画面が表示されない場合は [戻る]ボタンをクリックし、 **5** の設定に間違いがないかご確認ください。



7 [完了] ボタンをクリックします。

「GV-BCTV3/USBドライバディスク」を抜いてください。



8 [今すぐ再起動しますか?] という画面が表示されたら、[はい] ボタンをクリックします。

Windowsが再起動します。

以上で、ドライバのインストールは終了です。次ページ【4. インストール終了後の確認】へお進みください。

4．インストール終了後の確認

ここでは、Windows上で本製品が、正常に認識されているかどうかの確認方法について説明します。インストール終了後、必ず確認してください。

Windows Meで確認 → 下記

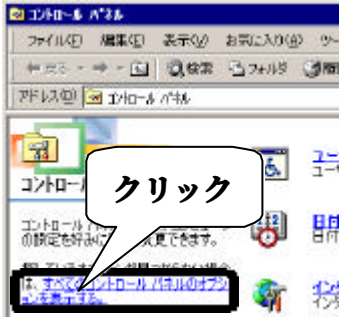
Windows 98で確認 → 32ページ

Windows Meで確認

1 ［スタート］→［設定］→［コントロールパネル］をクリックします。

2 [システム] アイコンをダブルクリックします。

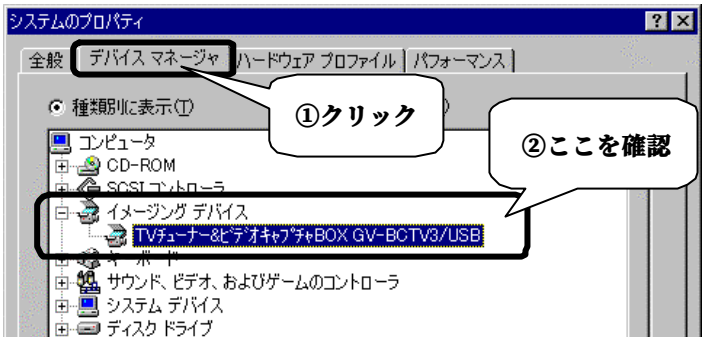
[システム] アイコンの表示がない場合は、[すべてのコントロールパネルのオプション・・・] をクリックすると表示されます。



3 ［システムのプロパティ］画面の［デバイスマネージャ］タブをクリックします。

［イメージングデバイス］をダブルクリックし、［TVチューナー&ビデオキャプチャBOX GV-BCTV3/USB］が表示（認識）されていることを確認してください。

また、頭に!マークや？マークが付いていないことも確認してください。



［TVチューナー&ビデオキャプチャBOX GV-BCTV3/USB］が表示（認識）されていない場合、また、頭に！マークや？マークが付いていた場合や、［不明なデバイス］と表示されている場合

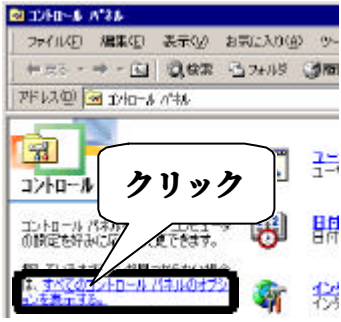
→【3．インストール】（20ページ）の作業を再度行ってください。

！マークや？マークが付いていた場合は、そのドライバを削除後、【3．インストール】を行ってください。

4 **［スタート］→［設定］→［コントロールパネル］をクリックします。**

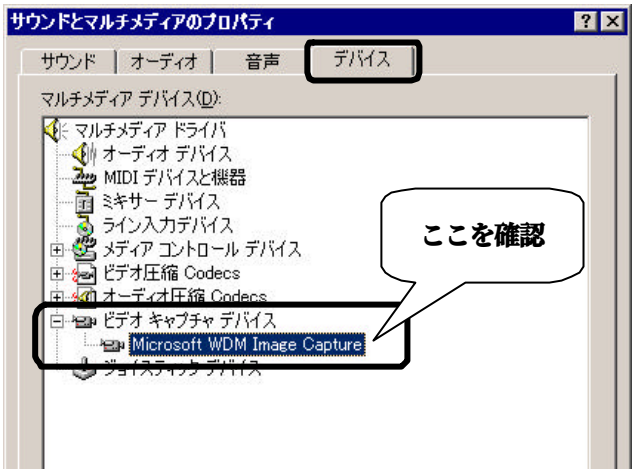
5 **［サウンドとマルチメディア］アイコンをダブルクリックします。**

[サウンドとマルチメディア] アイコンの表示がない場合は、[すべてのコントロールパネルのオプション・・・] をクリックすると表示されます。



6 ［サウンドとマルチメディアのプロパティ］画面の［デバイス］タブをクリックします。

［ビデオキャプチャデバイス］をダブルクリックし、［Microsoft WDM Image Capture］**のみ**が表示（認識）されていることを確認してください。



正常に表示されていることが確認できたら、【第３章 活用しよう】（37ページ）を参照して、付属アプリケーション（「TVステーション」「文字ステーション」「ADAMSステーション」）のインストールを行ってください。

他のビデオキャプチャデバイスがある場合は34ページを参照してください。

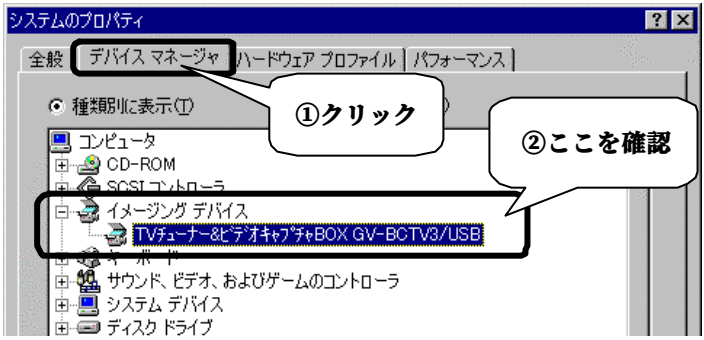
Windows 98で確認

1 **［スタート］→［設定］→［コントロールパネル］をクリックし、［システム］をダブルクリックします。**

2 **［システムのプロパティ］画面の［デバイスマネージャ］タブをクリックします。**

［イメージングデバイス］をダブルクリックし、［TVチューナー&ビデオキャプチャBOX GV-BCTV3/USB］が表示（認識）されていることを確認してください。

また、頭に!マークや？マークが付いていないことも確認してください。



［TVチューナー&ビデオキャプチャBOX GV-BCTV3/USB］が表示（認識）されていない場合、また、頭に！マークや？マークが付いていた場合や、[不明なデバイス]と表示されている場合

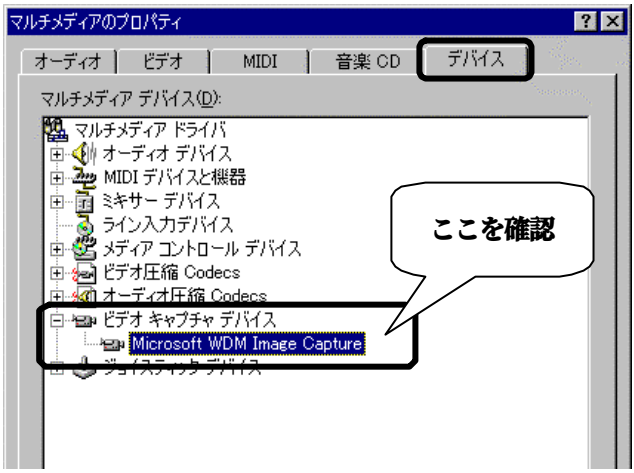
→【3．インストール】（20ページ）の作業を再度行ってください。

！マークや？マークが付いていた場合は、そのドライバを削除後、【3．インストール】を行ってください。

3　［スタート］→［設定］→［コントロールパネル］の［マルチメディア］アイコンをダブルクリックします。

4　［マルチメディアのプロパティ］画面の［デバイス］タブをクリックします。

［ビデオキャプチャデバイス］をダブルクリックし、［Microsoft WDM Image Capture］**<u>のみ</u>**が表示（認識）されていることを確認してください。



正常に表示されていることが確認できたら、【第３章 活用しよう】（37ページ）を参照して、付属アプリケーション（「TVステーション」「文字ステーション」「ADAMSステーション」）のインストールを行ってください。

他のビデオキャプチャデバイスがある場合は次ページを参照してください。

他のビデオキャプチャデバイスがある場合

以下のようにプロパティ画面を開いて、使わないにチェックするか、または［削除］ボタンをクリックしてください。

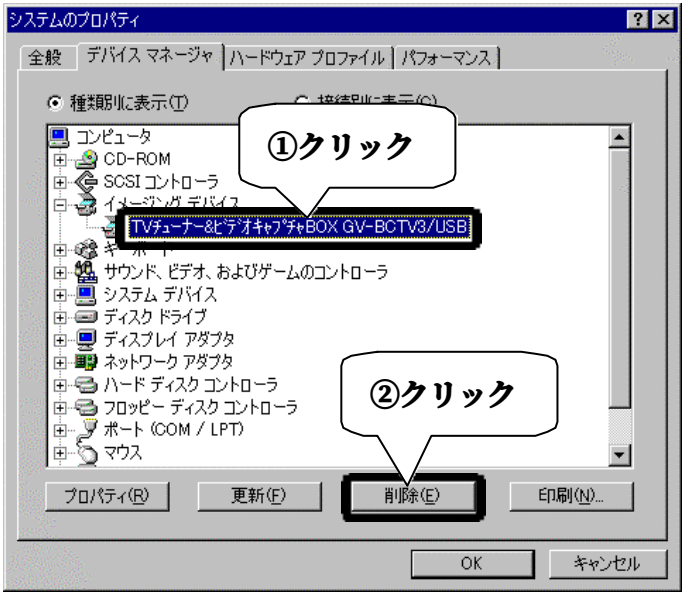
（※ 本製品のドライバには以下の作業は行わないでください。）

5． インストールされた情報を削除するには

パソコンから本製品を取り外したい場合や、再度ドライバをインストールしたい場合は、【インストールされたアプリケーションを削除するには】（42ページ）を参照してアプリケーションソフトを削除した後で、下記内容を実行してください。

削除方法

① Windowsを起動し、「Windows」ロゴマークが表示される前に「F8」キーまたは「Ctrl」キーを押し、［Safe mode］を選択します。
② ［スタート］→［設定］→［コントロールパネル］をクリックし、［システム］アイコンをダブルクリックします。
③ ［システムのプロパティ］ウィンドウの［デバイスマネージャ］で［イメージングデバイス］をダブルクリックします。
④ ［TVチューナー&ビデオキャプチャBOX GV-BCTV3/USB］を選択した状態で[削除]ボタンをクリックします。
⑤ 後は、画面の指示に従ってください。



MEMO

第3章

活用しよう

この章では、添付アプリケーション「TVステーション」、「文字ステーション」および「ADAMSステーション」のインストール方法および設定方法について説明します。

1．アプリケーションのインストール 38ページ

添付アプリケーションのインストール方法を説明します。

2．テレビを楽しもう(TVステーション) 43ページ

テレビや接続した映像機器の映像を見たり、表示された映像を動画（MPEG-1ファイル、AVIファイル）および静止画（BMPファイル）で保存する方法などについて説明します。

3．文字放送を楽しもう(文字ステーション) 67ページ

文字放送を見る方法を説明します。

4．ADAMS放送を楽しもう(ADAMSステーション) 77ページ

ADAMSデータの受信、管理、表示などを行う方法について説明します。

1．アプリケーションのインストール

次ページ以降のインストールを実行すると、以下のアプリケーションが同時にインストールされます。

TVステーション	テレビや接続した映像機器の映像を見たり、表示された映像を動画（MPEG-1ファイル、AVIファイル）および静止画（BMPファイル）で保存（キャプチャ）するアプリケーション。 ※ キャプチャされた映像はWindowsで作成した文書や、ホームページ等に貼り込んだり、市販の編集ソフトを使って自由に変更することができます。
文字ステーション	文字放送を見るアプリケーション。
ADAMSステーション	ADAMSデータの受信、表示等を行うアプリケーション。

20ページで「GV-BCTV3/USBアプリケーションディスク①、②」をハードディスク内のフォルダにコピーした場合は、以後の手順の「GV-BCTV3/USBアプリケーションディスク①、②」を選択する箇所（39ページ 手順 3、および41ページ 手順 5）では、ハードディスク内のコピーしたフォルダを指定してください。
また、フロッピーディスクをセットするように記述している箇所は読み飛ばしてください。

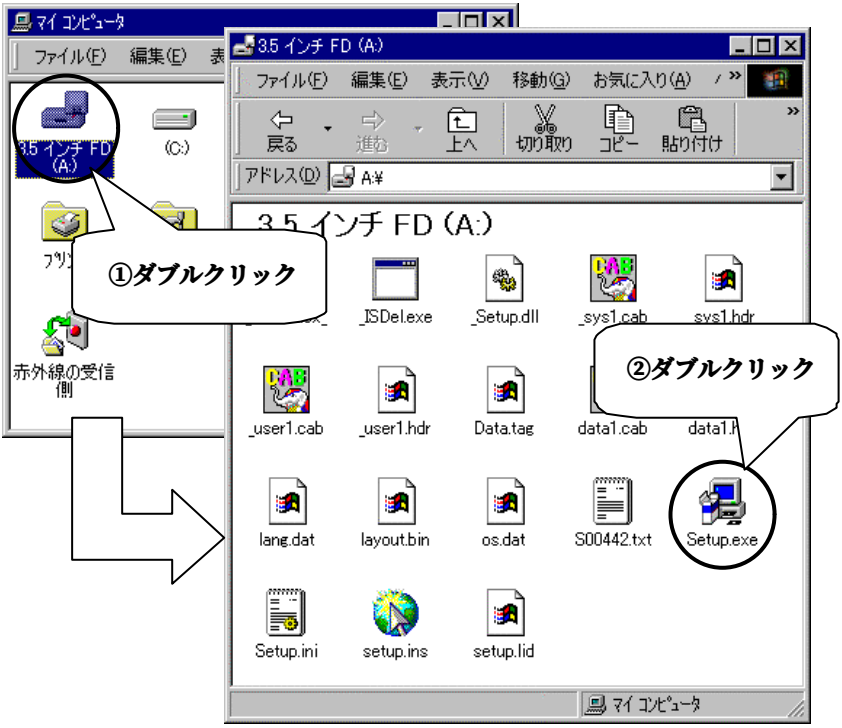
bitcast browserを使用する場合は、別冊の「ビットキャストブラウザ ユーザーズマニュアル」をご覧ください。
また、ビットキャストブラウザに関しては、弊社ではサポートいたしかねます。
本製品に添付されている「ビットキャストユーザーサポートについて」をご覧になり、インフォシティ社にお問い合わせください。

インストール方法

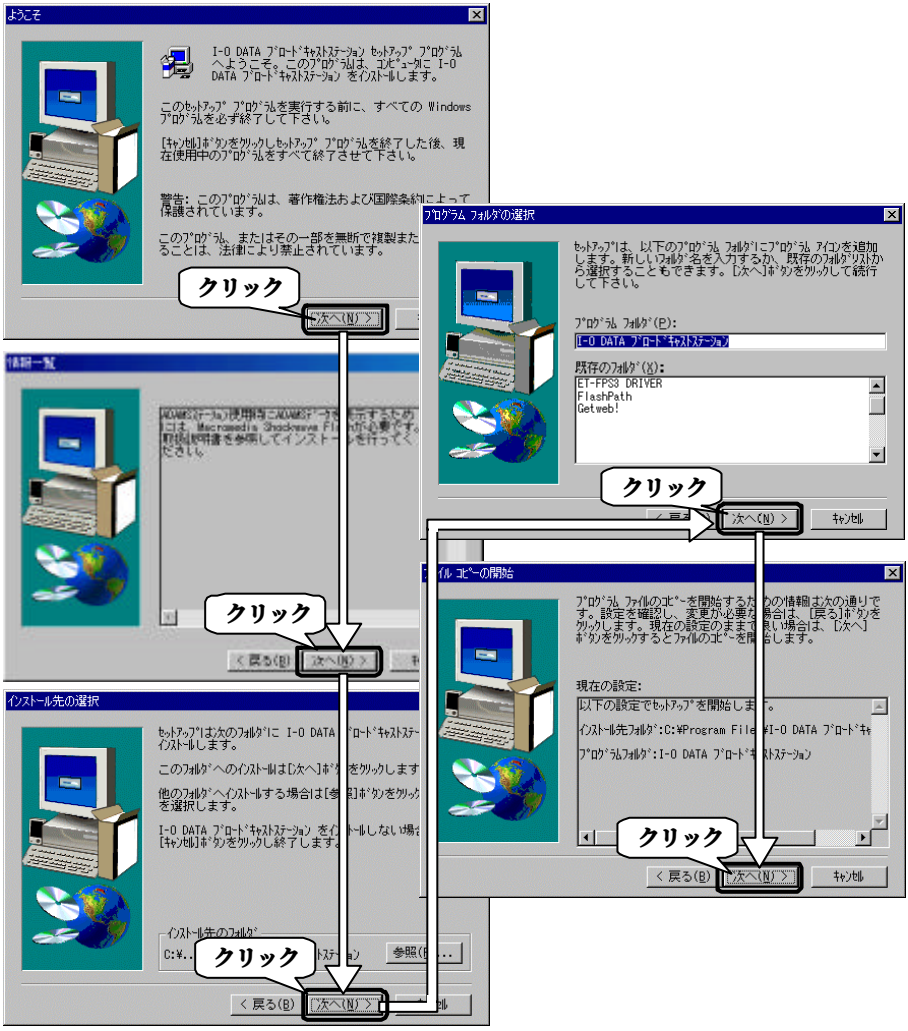
1 パソコンの電源を入れ、Windows を起動します。

2 「GV-BCTV3/USB アプリケーションディスク ①」を
フロッピーディスクドライブに挿入します。

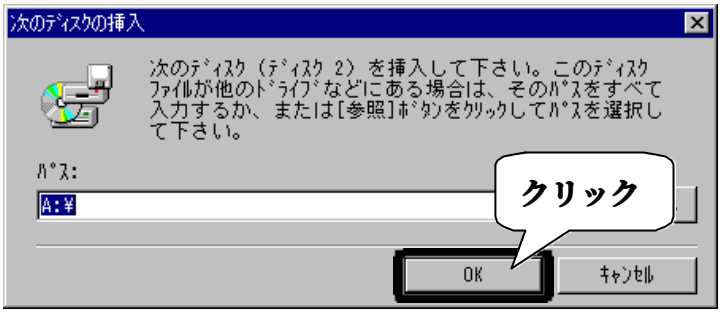
3 ［マイコンピュータ］→［3.5 インチFD］→［Setup.exe］
を順にダブルクリックします。



4 画面の指示にしたがって操作を進めます。



5 **以下の画面が表示されたら、「GV-BCTV3/USB シリーズアプリケーションディスク ②」と入れ替えて、[OK] ボタンをクリックします。**



6 **[完了] ボタンをクリックします。**

以上でインストールは終了です。

インストールされたアプリケーションを削除するには

ここでは、【インストール方法】（39ページ）でインストールしたアプリケーション（「TVステーション」、「文字ステーション」、「ADAMSステーション」）を削除する（アンインストール）方法を説明します。アプリケーションを使わなくなった場合は、下記内容を実行しインストール情報を削除してください。

1 **［スタート］→［設定］→［コントロールパネル］の［アプリケーションの追加と削除］アイコンをダブルクリックします。**

2 **［I-O DATA ブロードキャストステーション］をクリック後、[追加と削除] ボタンをクリックします。**

後は、画面の指示に従って操作してください。
以上で、アプリケーションのアンインストールは終了です。

2． テレビを楽しもう(TVステーション)

ここでは以下の順番で説明しています。

起動方法 **起動**	44ページ
映像を表示する **テレビの映像を表示させる** **接続した映像機器の映像を表示させる**	45ページ
映像を保存する **映像を静止画として保存する** **映像を動画として保存する** **キャプチャ画面の説明**	49ページ
TVステーションのメニューと詳細設定 **各ボタン** **ポップアップメニュー** **プロパティ**	54ページ

起動方法

起動

［スタート］→［プログラム］→［I-O DATA ブロードキャストステーション］→［TVステーション］をクリックします。最初に起動したときには［チャンネルの初期設定］画面が表示されます。

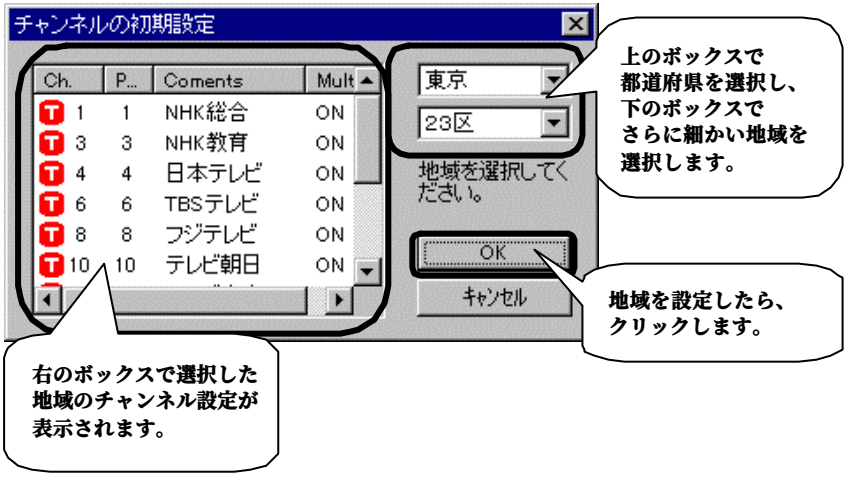
次回からは、［ディスプレイウィンドウ］画面が表示されます。

映像を表示する

テレビの映像を表示させる

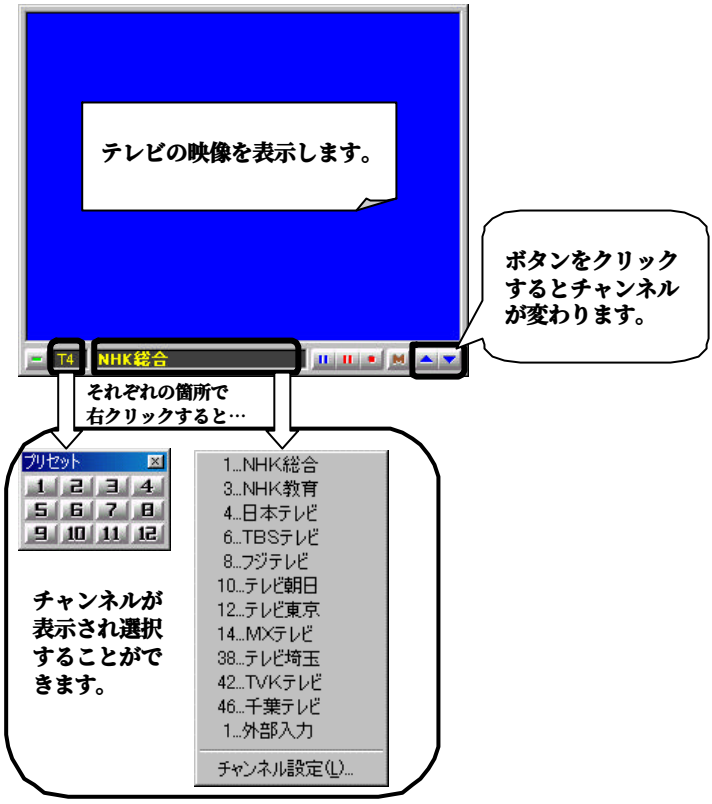
1 ［チャンネルの初期設定］画面で、ご自分の地域を選択します。

既に各地域の主要チャンネルが設定登録されています。



・テレビの音声はモノラルとなります。
・お住まいの地域によっては、予め設定されているチャンネルと異なる場合があります。また、マンション等の共同アンテナの場合も同様にチャンネル設定が異なる場合があります。（UHFを、VHFに変換して放送している場合もあります。）
新聞や、すでにご覧いただいているテレビ、ビデオのチャンネル設定等をご確認の上、62ページを参照し、チャンネル設定を行ってください。

2 **チャンネルを選択すれば、［ディスプレイウィンドウ］にテレビの映像が表示されます。**

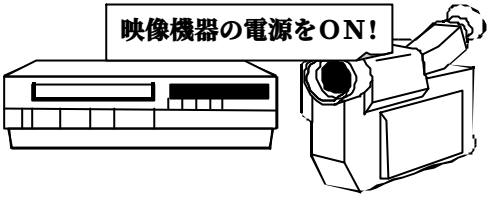


- ［映像ウィンドウ］に映像が表示されない場合は、ビデオ・アンテナケーブル等の接続ケーブルが正しく接続されていない等の原因が考えられます。また、ロッドアンテナをご使用の場合は、専用アンテナに替えてみてください。（【テレビアンテナとの接続】17ページ参照）
- Windowsのマルチモニタ機能を利用する場合は、本製品の「ディスプレイウィンドウ」はプライマリモニタにしか表示できません。
- ディスプレイウィンドウの各ボタンについては54ページをご覧ください。

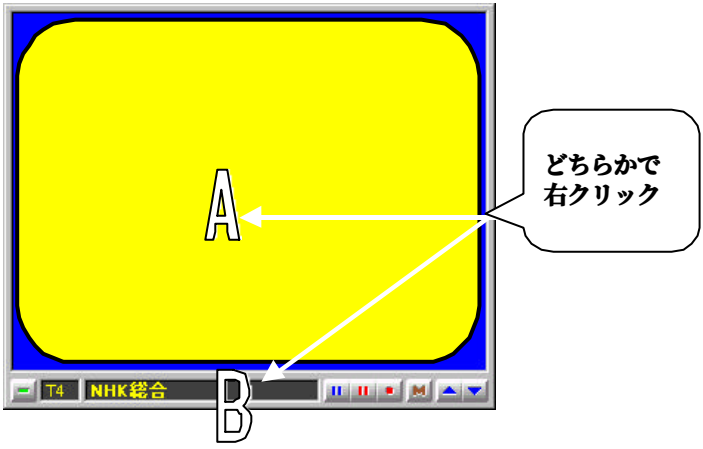
接続した映像機器の映像を表示させる

1　ビデオ等の映像機器の映像を表示する場合は、映像機器を再生状態にします。

映像機器を再生状態（映像機器の電源をONにし、ビデオテープ等をセットし、映像機器の再生ボタンを押す）にしてください。



2　以下の図のA、Bのどちらかで右クリックします。



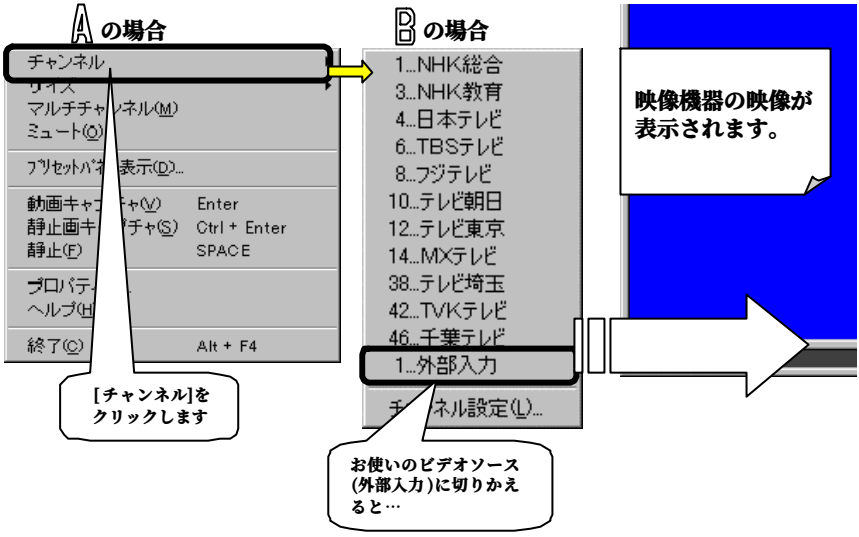
3 接続したビデオソース(外部入力) に切り替えます。

・Aで右クリックした場合…

［チャンネル］から［外部入力］を選択します。

・Bで右クリックした場合…

［外部入力］を選択します。



- ［ディスプレイウィンドウ］に映像が表示されない場合は、映像機器の電源がONになっていない等の原因が考えられます。（【困った時には】88ページ参照）
- ビデオテープの映像においては、画面の下部にちらつきが表示される場合がありますが異常ではありません。

映像を保存する

映像を静止画として保存する

表示された映像の１シーンをキャプチャし（取り込み）、その静止画をビットマップ（BMP）ファイルとして保存することができます。（保存形式はBMPのみです。）

1　ディスプレイウィンドウにお好みの映像を表示させ、取り込みたいシーンで静止画キャプチャボタン　(赤)をクリックします。

2　以下の画面が表示されます。

保存する場所、ファイル名を確認または変更後、[保存]ボタンをクリックすれば、そのシーンをビットマップファイルとして保存することができます。

（画面例ではデスクトップ上にcapture.bmpとして保存されます。）

映像を動画として保存する

表示された映像を動画としてキャプチャし（取り込み）、その動画をMPEG-1ファイルまたはAVIファイルとして保存することができます。
キャプチャされた映像はWindowsで作成した文書や、ホームページ等に貼り込んだり、別売りの編集ソフトを使って自由に変更することができます。

1 ディスプレイウィンドウにお好みの映像を表示させ、動画キャプチャボタン をクリックします。

2 以下の画面が表示されます。

保存する場所、ファイル名を確認・変更等をした後、取り込みたいシーンで、[スタート]ボタンをクリックすれば、そのシーンを保存することができます。
動画のキャプチャを途中でやめたいときは、「ESC」キーを押してください。
（［キャプチャ］画面の詳細については52ページをご覧ください。）

▼キャプチャ画面

・書き込み準備のため、取り込み開始までに若干時間を要する場合があります。
・動画ファイルを作成する場合、録画時間等により動画ファイルのサイズが非常に大きくなる場合があります。ディスクの空き容量が充分にあることを確認し、作成を行ってください。作成中にディスクの空き容量が無くなった場合、ファイルが正常に作成されない場合があります。
・2Gバイト以上のファイルは作成できません。

≪動画ファイルサイズについて≫

・MPEG-1ファイルの場合

（「ビデオビットレート」＋「オーディオビットレート」）×秒数となります。

例）前ページのキャプチャ画面の場合、
（1150000（ビット） ＋ 96000（ビット）） × 10（秒） = 約1.5Mバイト
上記のサイズは、あくまで目安として考えてください。
（ビデオCDモードの場合は、約176Kバイト/秒）

・AVIファイルの場合（音声を取り込まない場合）

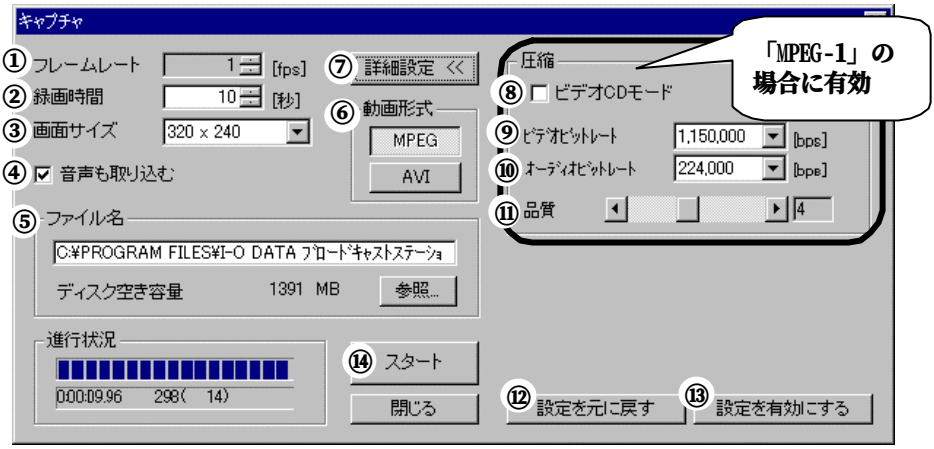
非圧縮時の動画ファイルのサイズは、基本的に
画像の縦の長さ（ビット数） X 画像の横の長さ（ビット数） X
色数（ビット数） X フレームレート X 秒数
となります。（コマ落ち等でサイズは変動します。）

例）縦×横 = 320 × 240、色数 = 16ビット（2バイト）、
フレームレート = 30、秒数 = 10秒
の場合、320×240×2×30×10 = 約350Mバイト

※ AVIファイルの場合、ファイルサイズは2Gが上限になります。

圧縮プログラムを使用した場合のサイズ（AVIファイル等のサイズ）は、そのプログラムや圧縮するデータおよび環境により、上記サイズの数分の1になったりしますが、正確なサイズを得ることはできません。
上記のサイズは、あくまで目安として考えてください。

キャプチャ画面の説明



①フレームレート	キャプチャするときのフレームレート（画面を表示する速度）を指定します。AVIの場合、1～30まで指定できます。MPEG-1の場合、15または30で指定できます。
②録画時間	キャプチャをする時間を秒単位で指定します。上限は、3時間（10800秒）です。
③画面サイズ	キャプチャするときの画像サイズを設定します。 ※ ビデオCDモードが設定されている場合は、この設定は無効になり、352x240のサイズになります。
④音声も取り込む	音声も取り込む場合にチェックを付けます。 ただし、音声も取り込むにはサウンドカードが必要です。

※ 音声は、サンプリング周波数16KHz、ビット精度16bit、ステレオ固定でキャプチャされます。

⑤ファイル名	キャプチャする映像のファイル名・保存場所を指定します。
⑥動画形式	MPEGを選択した場合、MPEG-1でキャプチャします。ファイル名の拡張子が、.MPGに変わり、画面が切り替わります。画面の切り替えには、数秒かかります。 AVIを選択した場合、AVIでキャプチャします。ファイル名の拡張子が、.AVIに変わり、画面が切り替わります。画面の切り替えには、数秒かかります。
⑦詳細設定	このボタンをクリックするとキャプチャ画面右側に［圧縮］の設定画面が表示され、詳細設定を行うことができます。
⑧ビデオCDモード	ビデオCDフォーマットでキャプチャします。 ※ ビデオCD用のMPEG-1ファイルをキャプチャする際にチェックします。
⑨ビデオビットレート	ビデオのビットレート（１ビットが転送される速度）を設定します。 ※ ビデオCDモードをチェックした場合は無効です。
⑩オーディオビットレート	オーディオのビットレート（１ビットが転送される速度）を設定します。 ※ ビデオCDモードをチェックした場合は無効です。
⑪品質	動画の品質を調整します。設定できる値の範囲は、1～8です。数字が大きいほど高画質となりますが、コマ落ちフレームが大きくなる可能性があります。
⑫設定を元に戻す	変更した設定を元に戻します。
⑬設定を有効にする	変更した設定を有効にします。 ⑧、⑨、⑩、⑪を変更後、クリックします。
⑭スタート	クリックすると、キャプチャを開始します。

TVステーションのメニューと詳細設定

「TVステーション」のメニューとプロパティ設定について説明します。

各ボタン

ディスプレイウィンドウの各ボタンについて説明します。

①POWER	TVステーションを終了します。
②チャンネル番号	表示される文字列の頭の表示には下記のような意味があります。 T：TV C：CATV V：外部入力
③チャンネル名	チャンネル名が表示されます。
④静止※	映像を一時停止します。

⑤静止画キャプチャ※	静止画（BMPファイル）を保存します。
⑥動画キャプチャ※	動画（MPEG-1ファイル、AVIファイル）を保存します。
⑦マルチチャンネル	マルチチャンネルモードにします。元に戻したい時は、もう一度クリックします。 マウス右ボタンをクリックするか、もしくは「Ctrl」キーを押しながら左クリックすると、ミュートの切り替えができます。
⑧チャンネル※	TVチャンネルを変更します。 マウス右ボタンをクリックするか、もしくは「Ctrl」キーを押しながら左クリックすると、音量の調節ができます。

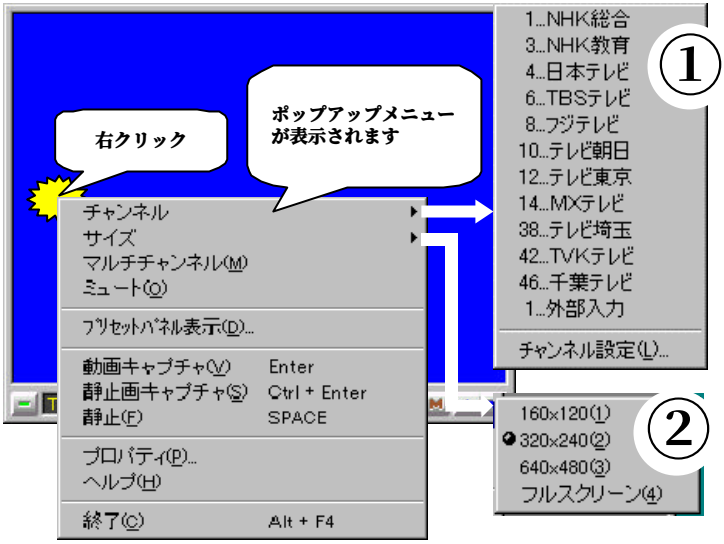
※ マルチチャンネル時は使用できません。

マルチチャンネルとは…
画面を分割し、複数のチャンネルの静止画像を同時に表示する機能です。

（右の場合は、
縦方向「２」
横方向「２」
となります。）

ポップアップメニュー

ディスプレイウィンドウ上で右クリックすると、以下のメニューが表示されます。



チャンネル	現在登録されているチャンネルの一覧（図中①）を表示します。［チャンネル設定］を選択すると［チャンネル］タブが表示されます。（62ページ参照）
サイズ	TVステーションのサイズを変更します。 （図中②）
ミュート	音声をミュートします。
プリセットパネル表示	チャンネルを指定するプリセットパネルを表示します。 ▼プリセットパネル

動画キャプチャ	動画のキャプチャを行います。 動画キャプチャボタンと同じ機能です。
静止画キャプチャ	静止画のキャプチャを行います。 （赤）静止画キャプチャボタンと同じ機能です。
静止	現在表示している画面を一時停止します。 （青）静止ボタンと同じ機能です。
マルチチャンネル	マルチチャンネルにします。元に戻すときはもう一度この項目を選択してください。 マルチチャンネルボタンと同じ機能です。
プロパティ	TVステーションの詳細設定を行うプロパティ画面を表示します。詳細は次ページを参照してください。
ヘルプ	TVステーションのヘルプを表示します。 キーボード対応表等、TVステーションの詳しい操作はヘルプでご確認ください。
終了	TVステーションを終了します。

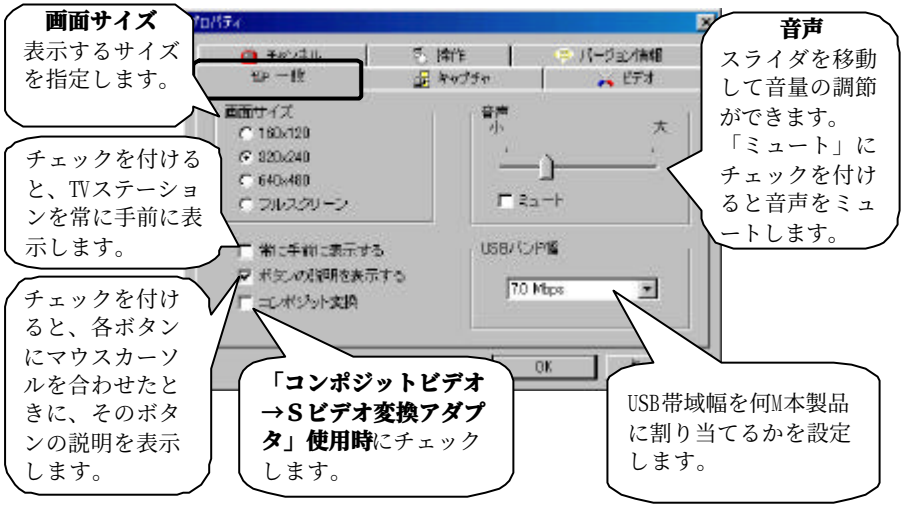
プロパティ

ディスプレイウィンドウ上で右クリックし、［プロパティ］をクリックします。
プロパティ画面が表示されます。

次ページから各タブの説明をします。

・[一般]タブ

画面サイズや音声等の一般的な設定を行います。



・[キャプチャ]タブ

キャプチャを行う際の設定をします。

自動設定	動画キャプチャボタンまたは （赤）静止画キャプチャボタンをクリックすると、直ちにキャプチャを開始します。ファイル名は開始時間の「日付 時間」となります。（例：1999年1月2日3時4分5秒の場合[1999-01-02 03-04-05.xxx] xxxは各拡張子）
キャプチャ時にファイル名指定	**動画…** 動画キャプチャボタンをクリックすると、キャプチャ画面（52ページ参照）を表示します。 **静止画…** （赤）静止画キャプチャボタンをクリックすると、ファイルの保存画面が表示されます。

キャプチャ時にファイルを表示する場合は、静止画・動画を見るためのアプリケーション（静止画ならペイント、動画ならMedia Player等）が関連付けされている必要があります。
アプリケーションの関連付けについては、OSメーカーへお問い合わせください。

・[ビデオ]タブ

画面の調整を行います。

フォーマット

24bitRGB	24bitフルカラーRGB
15bitRGB	15bitフルカラーRGB
YUY2	YUY2形式（24bitRGBの約2/3のデータ量）
NTN1	NTN1形式（パソコンへの負荷が一番少ない）

※ データ量が少ないほど、キャプチャ時や再生時のコマ落ちは少なくなります。

※ NTN1を選択した場合、MPEG-1形式でのキャプチャは行えません。

［フォーマット］、［ソース］は変更後、直ちに有効になります。その後、[OK]ボタンをクリックすると変更が確定され、[キャンセル]ボタンをクリックすると元の設定に戻ります。

・[チャンネル]タブ

チャンネルを登録することができます。ここで登録したチャンネルはディスプレイウィンドウ上での右クリックメニューに表示されます。

①メディア	メディアをTV、CATV、外部入力から選択します。
②チャンネル	チャンネルを設定します。ただし、メディアの種類により指定できる範囲が以下のように異なります。 TV →1～62 CATV →13～63 [地域]ボタンをクリックするとチャンネルの初期設定画面が表示されます。詳細は45ページをご覧ください。
③プリセット	プリセットパネルからチャンネルを指定する際の番号を指定します。指定できる範囲は1～12です。 重複はできません。

④チャンネル情報	TV局名等のチャンネル情報を設定できます。
⑤マルチチャンネルに追加	チェックをつけると、マルチチャンネルにした場合に、そのチャンネルを表示します。
⑥データ編集ボタン	**変更** …チャンネルリストで選ばれている項目を、右側の追加アイテムの設定に変更します。設定を変更する場合は必ずこのボタンをクリックしてください。 **追加** …チャンネルリストで選ばれている項目の下に、右側の追加リストで設定されているものを追加します。 **削除** …チャンネルリストで選ばれている項目を削除します。 **上へ** …チャンネルリストで選ばれている項目を上に移動させます。 **下へ** …チャンネルリストで選ばれている項目を下に移動させます。

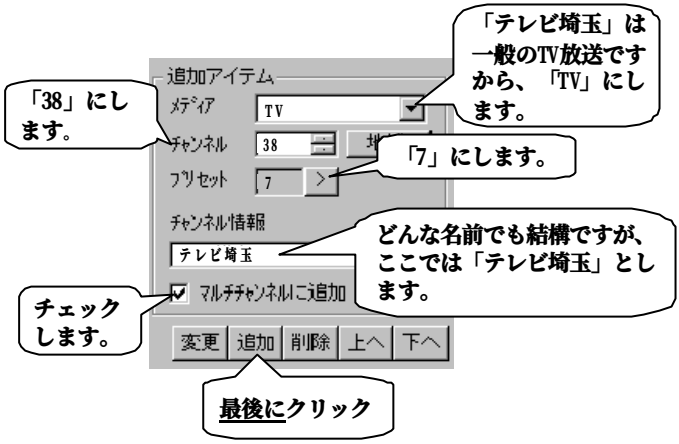
わかりにくい場合は、次ページの【チャンネル設定例】をご参考ください。

・CATVをご覧になるにはCATV会社との受信契約が必要です。
・CATVの13～63内のチャンネルでも有料放送等でスクランブルがかかっている場合があります。このようなチャンネルはご覧いただけません。

≪チャンネル設定例≫

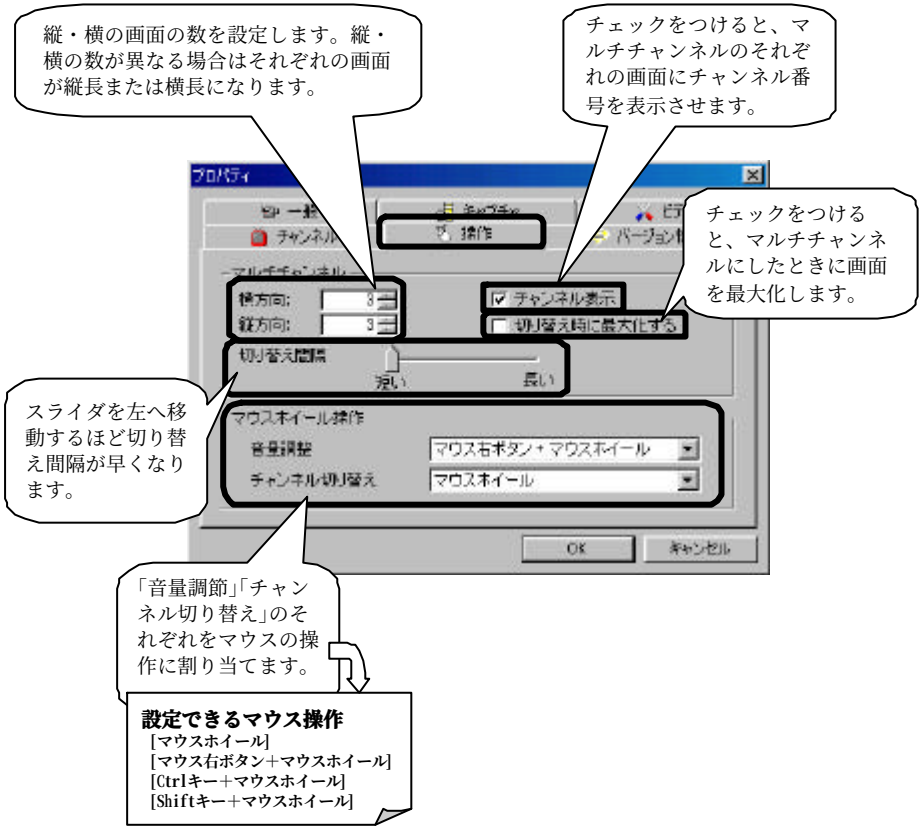
この例では、「テレビ埼玉」を登録します。テレビ埼玉は下記のように設定します。

・チャンネル・・・・・38
・プリセット番号・・・7
・マルチチャンネル時にも表示させる。



・[操作]タブ

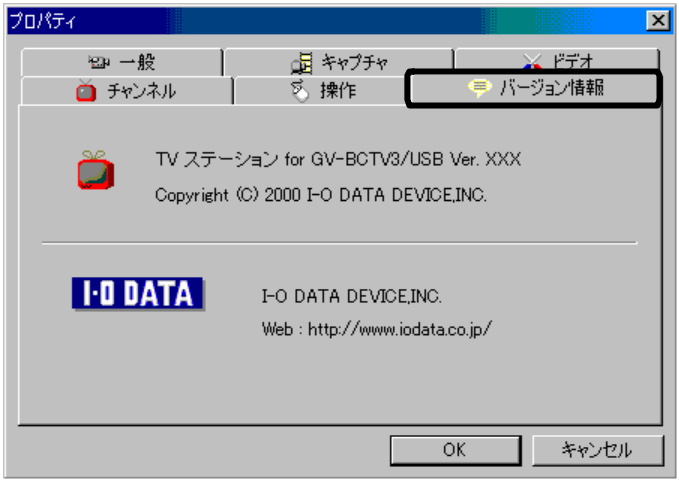
マルチチャンネルやマウスホイールの操作設定をします。



ご使用の環境によってはマルチチャンネル時の切り替えがうまくいかない場合があります。その場合は［切り替え間隔］のスライダで調整してください。

・[バージョン情報]タブ

バージョン情報を表示します。



3． 文字放送を楽しもう（文字ステーション）

ここでは文字ステーションの起動方法や、文字放送を見るために最初にしておかなければならない設定を説明します。

初期設定を行う

起動

［スタート］→［プログラム］→［I-O DATA ブロードキャストステーション］→［文字ステーション］をクリックします。

はじめて起動した場合は、ダイアログが表示されるので、「NHK総合」のチャンネルを指定してください。

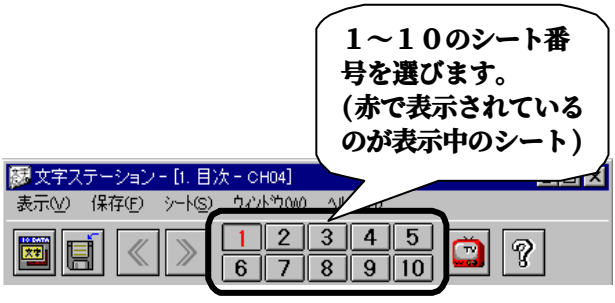
シートへの登録

文字ステーションでは、1ウィンドウ（シートと呼びます）に文字放送番組を最大６つ同時表示することができます。
シートは全部で１０シート登録することができ、各シートに名前を付けて管理することができます。
例えば、以下のように登録することができます。

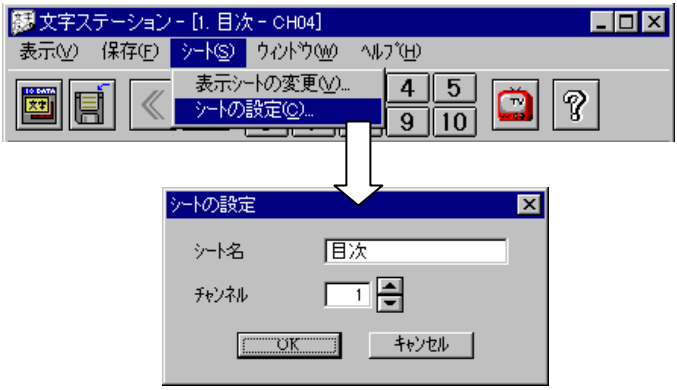
シート番号 (最大10シート)	シート名	チャンネル (1シートに1チャンネルのみ)	表示する番組例 (各シート毎に最大6つまで)
1	株式	NHK総合、CH01	きょうの株式指標 東証１部株式市況① 大証、名証株式市況
2	天気予報	××放送、CH08	全国の天気 週間天気予報 気象データ

1シートで設定できる文字放送チャンネルは1つであることに注意してください。
つまり、１シートには同じチャンネルの番組しか表示できないということです。
シート名やシート内の表示番組は後で自由に追加／変更できるので、ここではまず、受信できるチャンネル数だけシートを登録しておきましょう。

1　登録したいシート番号のアイコンを選びます。

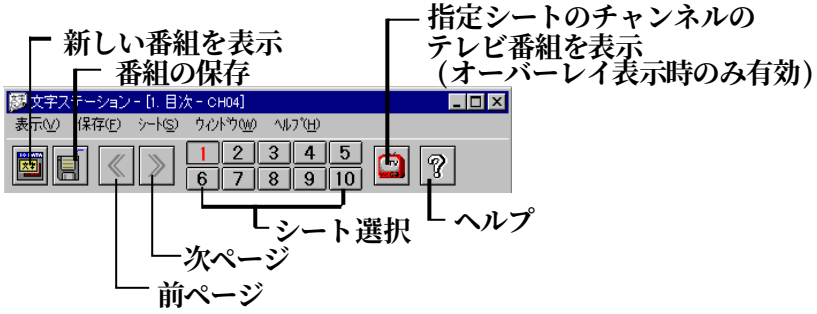


2 ［シート］→［シートの設定］をクリックし、[シート名] と[チャンネル] を登録します。



シート１～５には、あらかじめシート名と番組が登録されています。必要に応じて変更してください。

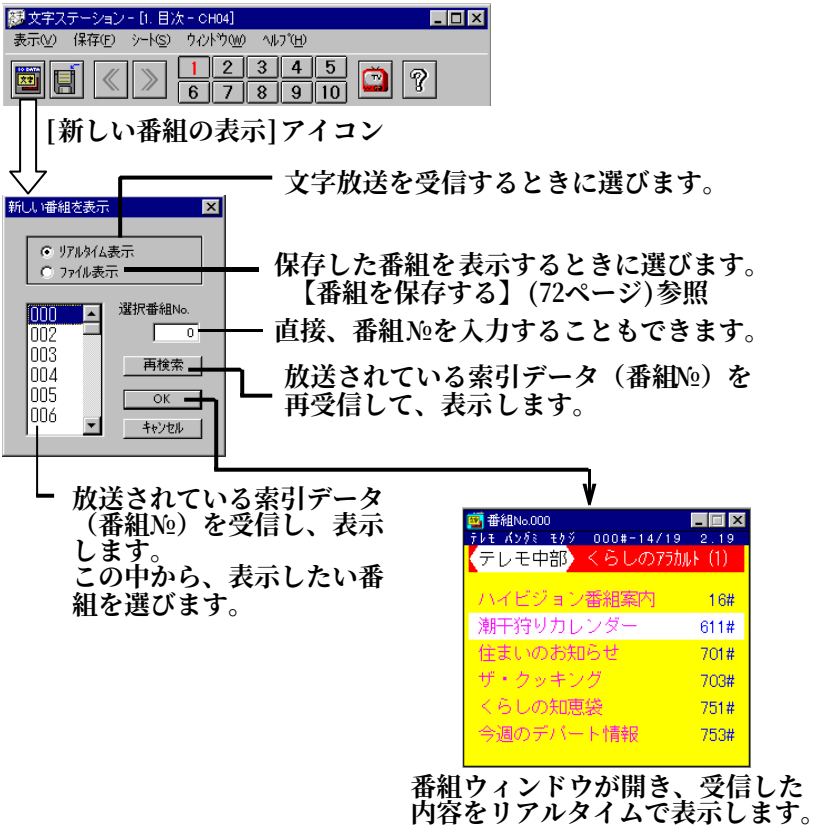
メニューアイコンについて



文字放送を表示する

番組を表示する

表示したいシート番号のアイコンをクリックするか、［シート］→［表示シートの変更］をクリックすると、しばらくして文字放送番組が表示されます。
新しい番組を表示する場合は、[新しい番組の表示]アイコンをクリックするか、［表示］→［新しい番組の表示］を実行して、表示したい番組№を指定します。



パソコンの性能や受信状態等により、番組が表示されるまで、少し時間がかかることがあります。
・受信状態が悪く、選択したい番組№が表示されない場合は、[再検索]ボタンを押してください。
・受信状態が悪く、ページが連続して表示されない場合でも（1ページの次が3ページになっている等）、もう一巡すると、表示されるときがあります。
・番組を表示したままにすると、メモリ不足で他のアプリケーションが実行できない、または処理速度が遅くなる場合があります。

前ページ/次ページを表示する

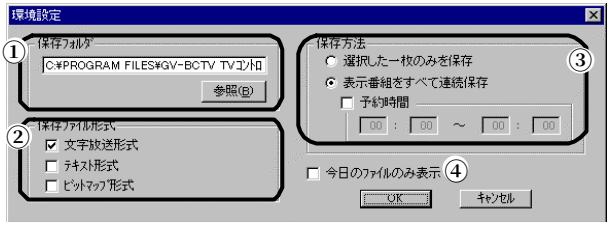
［前ページ］アイコン、 ［次ページ］アイコン（［表示］メニューからも選択可）は、以下の場合に使用します。

・複数ページを一度に放送する番組を受信したときの、ページ切り替え
（[＞]キーおよび[＜]キーにあたります）
・ファイルに保存した番組を見るときの、ページ切り替え
・隠し表示（グラフィック）の解除

番組を保存する

保存する前の準備

［保存］→［環境設定］コマンドを選び、保存条件を指定します。



指定条件	選択肢	内容
①保存ﾌｫﾙﾀﾞ	—	保存するフォルダをフルパスで指定します。[参照]ボタンで、フォルダを検索し、指定することもできます。
②保存ﾌｧｲﾙ形式	文字放送形式	文字ステーションで表示している形式で保存します。（拡張子は.MJ）
	テキスト形式	表示内容のうち、文字データのみをテキスト形式で保存します（拡張子は.TXT）。絵や図等、グラフィックで表示されるデータは保存されません。また、表示できない文字が含まれていた場合は[●]で書き込まれます。
	ビットマップ形式	ビットマップ形式で保存します。(拡張子は.BMP)
③保存方法	選択した一枚のみを保存	[保存]アイコンをクリックしたときに表示されているページだけを保存します。
	表示番組をすべて連続保存	[保存]アイコンが再度押されるまでの間に受信したページをすべて保存します。
	予約時間	[表示番組をすべて連続保存]を選んだときだけ有効です。チェックして、時間を指定すると、その時間に表示されている番組のページをすべて保存します。 「予約時間」はチェック（レ）を入れても、Windowsを再起動すると外れます。
④今日のﾌｧｲﾙのみ表示	—	チェックすると、保存ファイルを表示しているとき、今日保存したページのみを表示します。

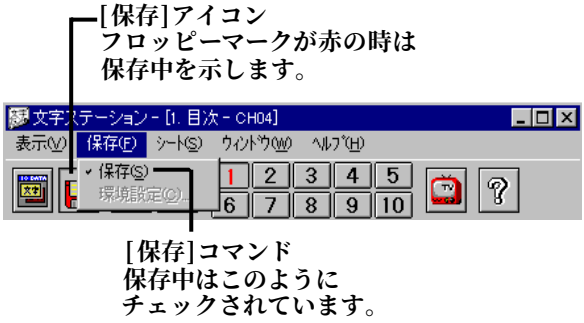
番組の保存

1　保存したい番組のシートを選びます。

［環境設定］で[選択した一枚のみを保存]を選んだ場合は、保存したい番組をクリックして、アクティブ（タイトルバーが青い状態）にします。[表示番組をすべて連続保存]の場合は、表示中のすべての番組を保存するので、特定の番組を選択する必要はありません。

2　保存したい情報が表示されたら、[保存] アイコンをクリックします。

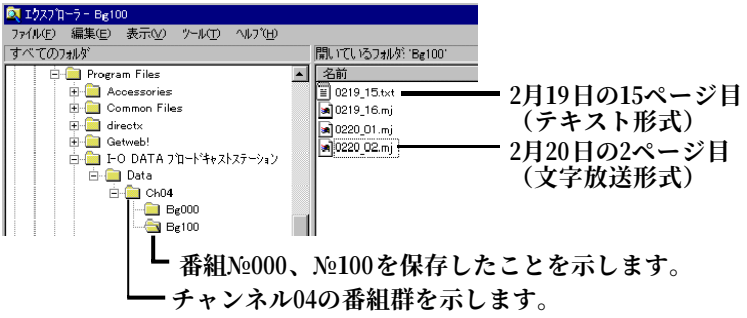
[表示番組をすべて連続保存]を選んである場合は、もう一度[保存]アイコンをクリックするまで、保存を続行します。



受信状態が悪く、表示されないページがあった場合、そのページは保存されません。
・保存中は[環境設定]コマンドは使用できません。
・テキスト形式の保管では受信したすべての文字データを保存します。したがって、隠し表示等、通常は表示されない文字データが書き込まれる場合があります。

保存ファイルについて

保存を指定すると、文字ステーションは自動的にチャンネル番号と番組№でサブフォルダを作り、その下に、保存月日およびページ番号をファイル名としたファイルを作成します。
［エクスプローラ］で見た場合、次のようになります。



- 保存する月日によって別ファイルを作成するため、保存する度にファイルが増えます。ファイルの削除はご使用者が責任をもって行ってください。
- 一年を越えたときは必ず保存フォルダを変更するか、保存ファイルを別フォルダに退避してください。
  ファイル名は保存月日から付けられるため、一年を超えると、同月同日、同ページの番組が上書きされたり、ファイル表示を行ったときに最新でないファイルを表示するようになります。

保存した番組を表示するには

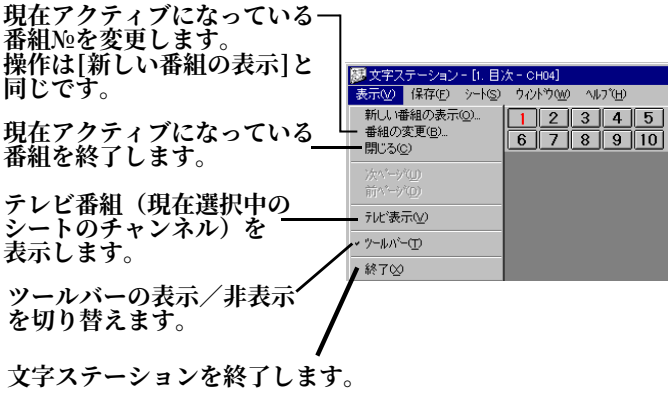
保存した番組は普通の文字放送番組と同じように表示することができます。
[新しい番組の表示]を行ったとき、[ファイル表示]をチェックしてください。
[次ページ]アイコンまたは [前ページ]アイコンを使って、情報を確認できます。
終了するには、［表示］メニューの［閉じる］コマンドを使います。

・保存されたページは最新日付のものだけを表示します。
・［保存］→［環境設定］コマンドで[今日のファイルのみ表示]をチェックすれば、今日保存したファイルだけが表示できるようになります。

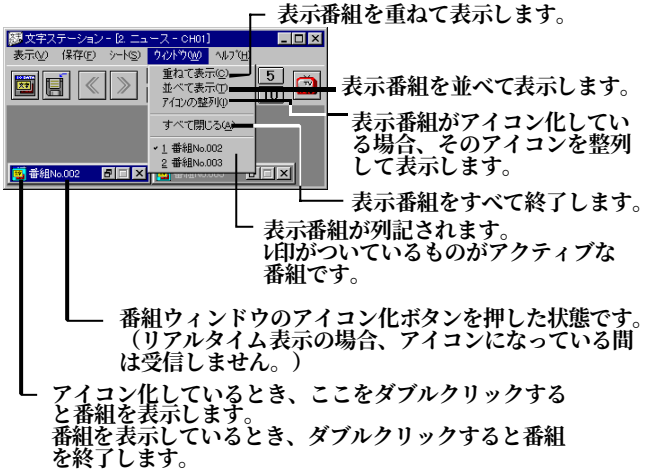
その他の機能

ここでは、今まで説明した機能以外をまとめて説明します。

[表示]メニュー



[ウィンドウ]メニュー



4. ADAMS放送を楽しもう（ADAMSステーション）

ADAMSステーションをご使用の前に

ADAMS放送を受信するには、以下のソフトウェアがインストールされている必要があります。

Macromedia Shockwave Flash

インストール方法

・Macromedia Shockwave Flash

方法１） 放送によるインストール

ADAMSではShockwave Flash Plug-in/ActiveXを放送しています。
正常に受信されていれば自動的にShockwave Flashのインストールが行われます。

方法２） インターネットからのダウンロード

以下のMacromedia社のサイトから、ダウンロードしてください。

http://www.macromedia.com/shockwave

方法３） 雑誌(CD-ROM)等からのインストール

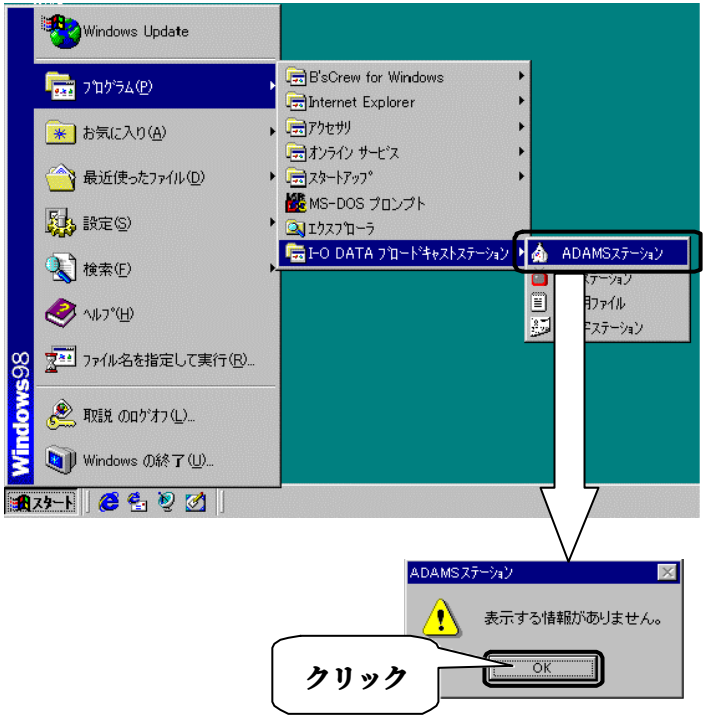
インターネット関連雑誌等の付録CD-ROMからインストールしてください。

ADAMS放送を受信する

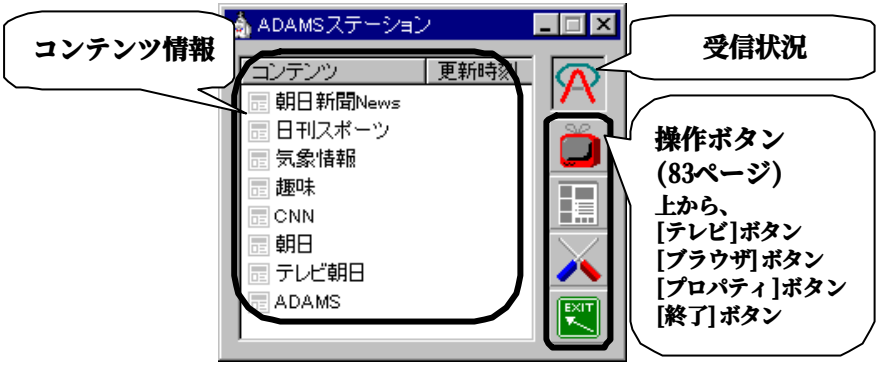
起動

1 **［スタート］→［プログラム］→［I-O DATA ブロードキャストステーション］→［ADAMS ステーション］をクリックします。**

初めて起動する場合は、受信情報が保存されていないので以下のダイアログボックスが表示されます。［OK］ボタンをクリックしてください。



以下のウィンドウが表示されます。



番組内容はお住まいの地域により異なります。

コンテンツ情報

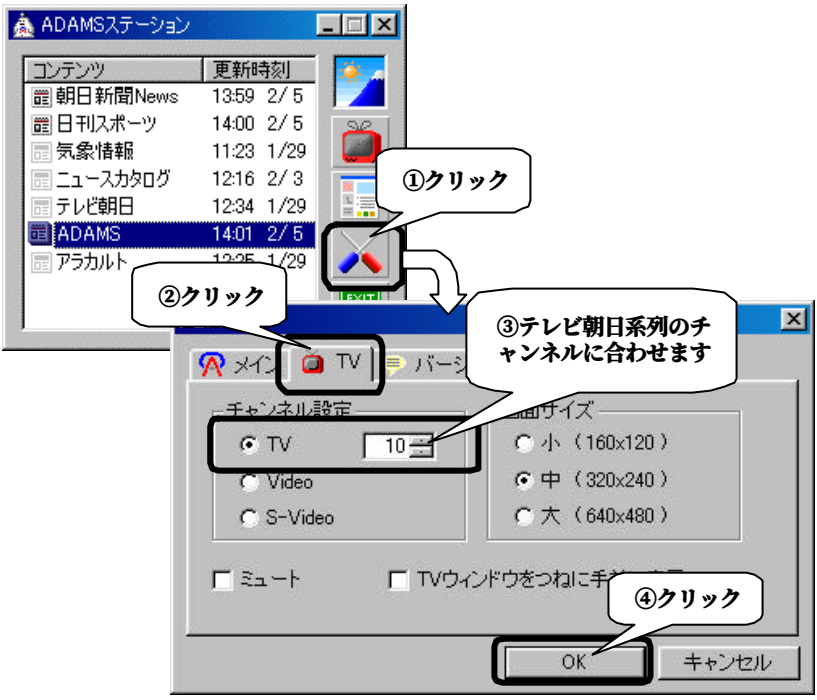
コンテンツの項目、更新時刻等を表示します。

コンテンツの部分に表示されるアイコンには、次のような意味があります。

	最新の更新情報です。（上図の［ADAMS］等）
	アプリケーション起動後、データが更新されています。 （上図の[朝日新聞News]等）
	アプリケーション起動後、まだデータが更新されていません。

2　［プロパティ］ボタン→［TV］タブで受信チャンネルをテレビ朝日系列の局に設定します。

その後、ADAMSデータを受信しますのでしばらくお待ちください。



良好な受信環境を得るために室内アンテナ、付属ロッドアンテナのご利用はお避けください。

受信状況

現在の受信状況を表示します。絵柄によって、現在の動作状況が確認できます。

	受信準備中です。しばらくお待ち下さい。
	正常に受信しています。
	受信を停止しています。チャンネル設定等をお確かめください。

通常は起動してから数秒で受信が始まりますが、受信が始まらない場合は以下をご確認ください。

→アンテナは正しく接続されていますか？

→チャンネル設定は正しいですか？

（\Program Files\I-O DATA ﾌﾞﾛｰﾄﾞｷｬｽﾄｽﾃｰｼｮﾝ\VBITEST.EXE で受信レベルをご確認ください。）

3　受信終了後に、ブラウザにADAMS情報が表示されます。

▼表示例（インターネットエクスプローラ4.0の場合）

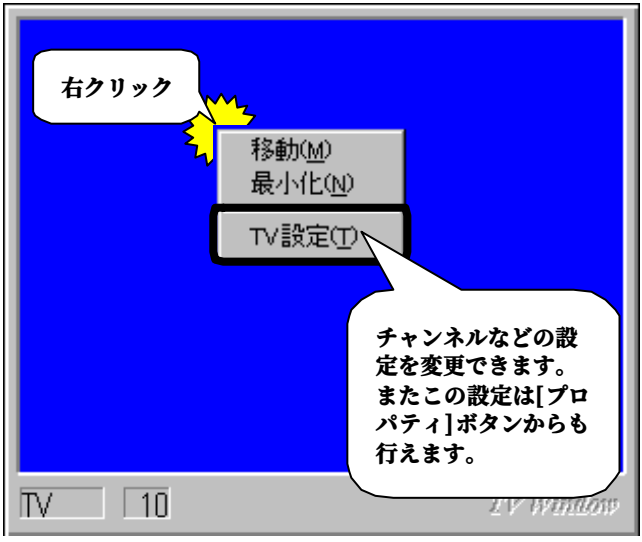
はじめて起動する場合や、パソコンに受信情報が保存されていない場合は、受信にかなり時間（数十分）がかかることがあります。また、はじめて受信する場合は、受信終了後に「データ表示」ボタンが選択可能になりますので、クリックしてください。次回起動時（パソコンに受信情報が保存されている場合）には、ADAMSステーションと同時にブラウザも起動します。

各ボタンの説明

TV	TVウィンドウを表示し、現在受信中のチャンネルの映像を表示します。詳細は以下をご覧ください。
ブラウザ	ブラウザを使って、蓄積されているデータを表示します。インストール直後は、データが蓄積されていない状態なので、表示することができません。
プロパティ	ADAMSステーションを使用する上での詳細設定を行います。詳細は次ページをご覧ください。
終了	ADAMSステーションを終了します。

[TV]ボタン

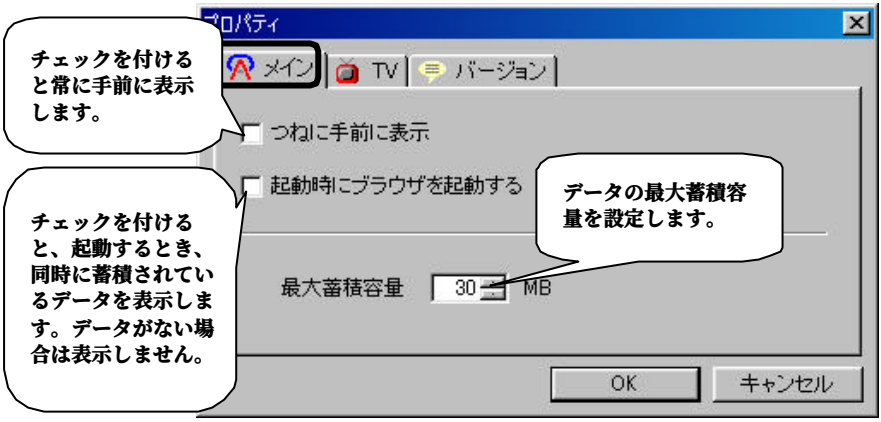
以下の画面が表示されます。



[プロパティ]ボタン

以下の画面が表示されます。

・[メイン]タブ

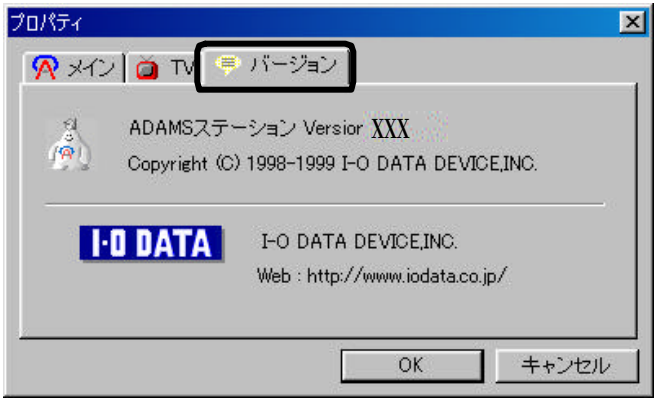


ADAMSデータは、【1．アプリケーションのインストール】(38ページ)で選択したインストール先フォルダ内の「ASAHI」フォルダ内に保存されます。

・**[TV]タブ**

・**[バージョン]タブ**

バージョン情報を表示します。



MEMO

ふろく

必要に応じてお読みください。

困った時には 88ページ

本製品を使用していて異常があった場合にご覧ください。

仕様 105ページ

本製品の仕様です。

困った時には

本製品を使用していて異常があった場合にご覧ください。
弊社ホームページ（http://www.iodata.co.jp/support/qanda/index.htm）でも随時最新の情報をご提供しております。こちらもご利用ください。

セットアップ時のトラブル

状態	参照ページ
インストールできない （［新しいハードウェアの追加ウィザード］画面が表示されない）	９０

TVステーション使用時のトラブル

状態【映像等の表示・音声出力に関するトラブル】	参照ページ
映像ウィンドウは表示されるが、映像が表示されない （画面全体が黒色表示の状態）	９１
映像ウィンドウが表示されない	９２
テレビや映像機器の音声が出ない	９２
テレビ音声が聞き取りにくい	９４
テレビ画面が真っ黒・白黒になったり、音声のみ聞こえたりする	９５
ビデオ映像が白黒になる	９５

状態【キャプチャに関するトラブル】	参照ページ
キャプチャしたファイルがコマ落ちしてしまう	９６
キャプチャした音声が出ない	９７
保存した画像ファイルを他のアプリケーションで表示させたら、モノクロに近い画像になっている、または、色が荒い	９８
キャプチャ中、特にTV音声が聞き取りにくくなる	９９
静止画キャプチャを行うと、ハングアップする	９９

状態【その他のトラブル】	参照ページ
動作が安定しない	１００

文字ステーション使用時のトラブル

状態	参照ページ
番組選択ウィンドウに、番組№が１つも表示されない	１０２
番組選択ウィンドウに、選択したい番組№が表示されない（表示されている番組№もあるが、表示されていない番組№もある）	１０２
番組№を選択したが、番組ウィンドウに内容が表示されない	１０３
番組の内容が正しく読めない	１０３
保存したファイルの表示時に「該当するファイルがありませんでした」と表示される	１０４
文字ステーションを起動したまま、他のアプリケーションが起動できない	１０４

セットアップ時のトラブル

インストールできない
（［新しいハードウェアの追加ウィザード］画面が表示されない）

原因1　本製品が正しく取り付けられていない。

対処
・パソコンの電源を切り、本製品が確実に装着されているか、（USBケーブルが正しく接続されているか）確認してください。
・USBハブをご使用の場合は、パソコン本体のUSBポートに直接接続してみてください。また、パソコン本体にUSBポートが複数ある場合は、他のUSBポートに接続しなおしてみてください。

原因 2　本製品に対して異なったドライバがインストールされている。

対処　下記の手順をお試しください。

1. [コントロールパネル]→[システム]→[デバイスマネージャ]を表示します。
2. 本製品をUSBポートに接続します。
3. USBポートに接続することで、[その他のデバイス]下に何か追加されないか確認します。

本製品の接続により、何らかのデバイス名が追加されるようなら、そのデバイス（ドライバ）が誤検出されているデバイスと考えられますので、そのデバイスを選択し、[削除]ボタンをクリックしてください。その後、改めてドライバのインストールを行ってください。（20ページ）

以上を行っても改善されず、サポートセンターへお問い合わせになる場合は、下記の点をお知らせください。
・[サウンド、ビデオ、およびゲームのコントローラ]下に表示される内容。
・[その他のデバイス]（[その他のデバイス]が無い場合もあります）下に表示される内容。
・[ディスプレイアダプタ]下に表示される内容か、ご使用のパソコンに搭載しているグラフィックボード名。
・[ユニバーサルシリアルバスコントローラ]下に表示される内容か、USBコントローラチップ名。

TVステーション使用時のトラブル

【映像等の表示・音声出力に関するトラブル】

映像ウィンドウは表示されるが、映像が表示されない（画面全体が黒色表示の状態）

原因 1	映像機器の電源が入っていない。
対処	映像機器の電源を確認します。ビデオ等の再生機器は、再生状態になっているかを確認してください。

原因 2	入力ビデオソースの設定が違う。
対処	外部入力に設定してください。

原因 3	本製品が正しく取り付けられていない。
対処	Windowsを終了し、パソコンの電源を切ります。 本製品が確実に装着されているか、接続ケーブルが正しく接続されているか確認してください。（【2. 取り付け】（17ページ）参照） 映像機器には映像出力端子のほかに映像入力端子もあります。同じピンプラグコネクタですので間違えていないか確認してください。（映像機器側は、映像出力端子に接続します。） また、ご用意いただいたケーブルが映像用ケーブル（ビデオコード）かどうか確認してください。

原因 4	キャプチャドライバが正しく動作していない。
対処	【5.インストールされた情報を削除するには】（35ページ）をご参照の上、キャプチャドライバを削除し、その後【3.インストール】（20ページ）に従って再度キャプチャドライバをインストールしてください。

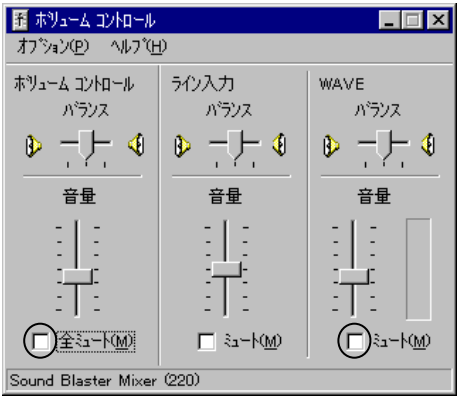
映像ウィンドウが表示されない

原因	本製品が正しく取り付けられていない。
対処	パソコンの電源を切ります。 本製品が確実に装着されているか、接続ケーブルが正しく接続されているか確認してください。（【2．取り付け】（17ページ参照）

テレビや映像機器の音声が出ない

原因 1	映像機器とGV-BCTV3/USBが正しく接続されていない。
対処	19ページ【映像機器との接続】をご確認ください。

原因 2	音量が小さくなっている。もしくはミュートになっている。
対処	【一般】タブ（59ページ）を参照して、音量を確認してください。

原因 3	Windowsの［WAVE］もしくは［ボリュームコントロール］設定がミュートになっているか、ボリュームが小さくなっている。
対処	［スタート］→［プログラム］→［アクセサリ］→［エンターテイメント（マルチメディア）］→［ボリュームコントロール］を起動してください。 “ボリュームコントロール”内の［WAVE］もしくは［ボリュームコントロール］のミュートにチェックが付いていないか確認してください。チェックが付いていたら外してください。［WAVE］もしくは［ボリュームコントロール］が表示されていない場合は、［オプション］→［プロパティ］を表示し、“表示するコントロール”でチェックを付けて、表示してください。 

テレビ音声が聞き取りにくい

原因	取扱説明書7ページの推奨環境を満たしていない。
対処	・グラフィックの高速描画処理がOFFになっている場合はONにしてください。 （[スタート]→[設定]→[コントロールパネル]→[システム]→[パフォーマンス]→[グラフィックス]→[ハードウェアアクセラレータ]を最大にする。） ・システムの負荷が高くなっているため、音声処理に影響している場合があります。画像データ量が低い方式を選択してシステム負荷を軽減してください。 （TVステーションの[プロパティ]→[ビデオのフォーマット]を[NTN1]、[YUY2]もしくは[RGB15]にする。） ・システムの負荷が高くなってUSBのデータ処理が間に合わなくなっている場合があります。USBのデータ転送量を少なくしてください。 （TVステーションの[プロパティ]→[一般]タブの[USBバンド幅]の値を順に下げる。） ・サウンドが必要ない場合は、プレビュー時のサウンド機能をOFFにしてください。 （TVステーションの[プロパティ]→[一般]タブの[ミュート]にチェックをつける。） ・IDE接続のハードディスクをお使いの場合で、ハードディスクの高速転送設定がOFFになっている場合は、ハードディスクのDMA転送をONにしてください。 （[スタート]→[設定]→[コントロールパネル]→[システム]→[デバイスマネージャー]→[ディスクドライブ]のキャプチャを行うハードディスクを選択し、[プロパティ]をクリック→[設定]→[オプション]の[DMA]をONにする。）

テレビ画面が真っ黒・白黒になったり、音声のみ聞こえたりする

原因	本製品は地域ごとのプリセットチャンネルを持っていますが、受信する地域によってはこのプリセットチャンネルと異なる場合があります。例えば、共同アンテナや、中継局を経由して放送している場合、UHFのチャンネルがVHF（1～12）に変換されている場合があります。
対処	すでに正しく受信ができているテレビやビデオ、もしくは新聞のテレビ欄等で、お住まいの地域のチャンネルをご確認の上、改めてチャンネル設定を行ってください。

ビデオ映像が白黒になる

対処 以下の設定をご確認ください。

1. 映像ウィンドウを右クリックし、[プロパティ]をクリックします。
2. [一般]タブをクリックし、[コンポジット変換]をチェックします。
3. [OK]ボタンをクリクし、設定を有効にします。

【キャプチャに関するトラブル】

キャプチャしたファイルがコマ落ちしてしまう

原因	ハードディスクの書き込み速度が不足している可能性があります。
対処	映像ウィンドウのサイズおよび色数を落としてキャプチャをお試しください。（色数はTVステーションプロパティの［ビデオ］タブ内→［フォーマット］で行います。）※ また、MPEG-1形式の場合は、ビットレートやフレームレート、品質を落としてお試しください。 （いずれの場合も、パソコンの性能によってはキャプチャ処理が追いつかない場合があります。） ※ NTN1を選択した場合、MPEG-1形式でのキャプチャは行えません。

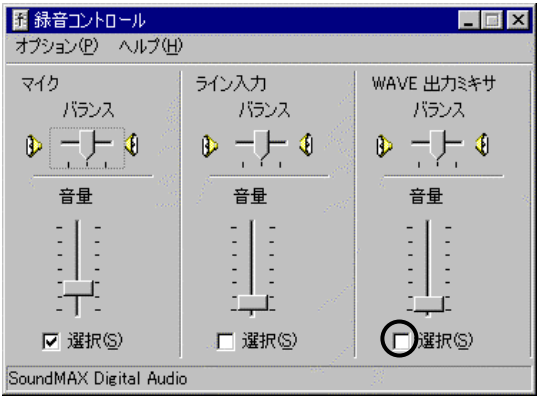
【参考】　コマ落ちフレームの確認方法

キャプチャした音声が出ない

原因1	音量が小さくなっている。
対処	TVモードにしても音声が聞こえないようなら、まずボリュームを確認してください。

原因2	［音声も取り込む］にチェックが付いていない。
対処	［音声も取り込む］にチェックを付けてください。（52ページ参照）

原因3	Windowsの［録音コントロール］設定が［WAVE出力ミキサ］になっていない、もしくはボリュームが小さい。
対処	［スタート］→［プログラム］→［アクセサリ］→［エンターテイメント（マルチメディア）］→［ボリュームコントロール］を起動してください。 ［オプション］→［プロパティ］を表示し、“音量の調整”で［録音］を選択して［OK］ボタンをクリックしてください。 “ボリュームコントロール”内の［WAVE出力ミキサ］の［選択］にチェックが付いているか確認してください。チェックがない場合は、付けてください。［WAVE出力ミキサ］が表示されていない場合は、［オプション］→［プロパティ］を表示し、“表示するコントロール”でチェックを付けて、表示してください。 （お使いのサウンドカードによっては、音声の入力形式が上記と異なる場合があります。詳細についてはお使いのサウンドカードの取扱説明書をご覧ください。）



保存した画像ファイルを他のアプリケーションで表示させたら、モノクロに近い画像になっている、または、色が荒い

原因	そのアプリケーションがフルカラー対応でない。
対処	保存した画像ファイルがフルカラー形式のとき、フルカラー対応でないアプリケーションではきれいに表示されません。 ハイカラー（32,768色）ではかなりきれいに表示できますが、16色対応の場合はモノクロに近い画像になり、256色対応の場合は色が荒く感じられます。

キャプチャ中、特にTV音声が聞き取りにくくなる

原因	取扱説明書7ページの推奨環境を満たしていない。
対処	・IDE接続のハードディスクをお使いの場合で、ハードディスクの高速転送設定がOFFになっている場合は、ハードディスクのDMA転送をONにしてください。 （[スタート]→[設定]→[コントロールパネル]→[システム]→[デバイスマネージャー]→[ディスクドライブ]のキャプチャを行うハードディスクを選択し、[プロパティ]をクリック→[設定]→[オプション]の[DMA]をONにする。） ・キャプチャ時に処理を行う画像の枚数を少なくしてシステムの負荷を軽減するために、キャプチャ時のフレームレートを下げてください。 （TVステーションの[動画キャプチャ]→[フレームレート]の値を下げる。）

静止画キャプチャを行うと、ハングアップする

対処	[画面のプロパティ]の[設定]→[詳細]→[パフォーマンス]より、ハードウェアアクセラレータの設定を[基本]にして、再度お試しください。

動作が安定しない

原因	何らかの原因で環境ファイルが壊れている。
対処1	下記の手順で、ドライバの削除を行い、再度インストールしなおしてみてください。 ***1*** WindowsをSafeモードで起動します。 （Windowsを起動し、「Windows」ロゴマークが表示される前に「F8」キーまたは「ctrl」キーを押し、[Safe mode]を選択します。） ***2*** 起動後、[スタート]→[設定]→[コントロールパネル]→[マルチメディア]→[デバイス]→[ビデオキャプチャデバイス]を選択します。 ***3*** [ビデオキャプチャデバイス]下の表示を全て削除します。 （削除する表示をダブルクリックし、[削除]ボタンをクリックします。） 何も表示されない場合は、手順***4***へ進みます。 ***4*** エクスプローラでC:\Windows\Inf\Otherフォルダ内の「BT3USB.INF」を削除します。 ***5*** [コントロールパネル]→[システム]→[デバイスマネージャ]→[イメージングデバイス]下の[TVチューナー＆ビデオキャプチャBOX GV-BCTV3/USB]をクリックし、[削除]ボタンをクリックします。 弊社製品のドライバが複数表示されている場合は、全て削除します。また、過去に使用したキャプチャ関係の製品が登録されているようであれば、同様に削除します。

対処2	USBハブをご使用の場合は、パソコン本体のUSBポートに直接接続してみてください。また、パソコン本体にUSBポートが複数ある場合は、他のUSBポートに接続しなおしてみてください。

対処3	[システムのプロパティ]→[パフォーマンス]→[グラフィックス]→[ハードウェアアクセラレータ]を一段階か二段階[なし]に近づけるようにしてみてください。

文字ステーション使用時のトラブル

番組選択ウィンドウに、番組№が１つも表示されない

原因1	チャンネルまたはシートが違う。
対処	タイトルバーのチャンネルが文字放送を行っているチャンネルであることを確認してください。

原因 2	CATVに接続している
対処	TVアンテナに接続してください。

番組選択ウィンドウに、選択したい番組№が表示されない（表示されている番組№もあるが、表示されていない番組№もある）

原因	以下のことが考えられます。 ・受信状態が悪い ・現在、放送していない番組№である
対処	[再検索]ボタンをクリックしてみてください。なお、臨時番組や時間帯限定番組等現在放送されていない番組№は表示されません。

番組№を選択したが、番組ウィンドウに内容が表示されない

原因 1	受信状態が悪い。
対処	番組ウィンドウを閉じ、再度番組を選択してみてください。一時的に受信状態が悪い場合は、これで表示できます。

原因 2	以下のことが考えられます。 ・現在放送していない ・文字放送を行っていない
対処	現在放送されている番組かどうかをご確認ください。

原因 3	以下のことが考えられます。 ・パソコンの処理速度が遅い ・他に起動しているアプリケーションが処理を行っている ・複数ページを一度に放送する番組を選択した
対処	これらの場合は、表示までにしばらく時間がかかることがあります。

番組の内容が正しく読めない

原因	受信状態が悪い。
対処	番組ウィンドウを閉じ、再度番組を選択してみてください。

保存したファイルの表示時に「該当するファイルがありませんでした」と表示される

原因	以下のことが考えられます。 ・環境設定ウィンドウで[今日のファイルのみ表示]をチェックしているのに、今日保存したファイルが存在しない ・保存フォルダを変更した
対処	［エクスプローラ］で、ファイル名を確認してください。（ファイルの保存場所については【番組を保存する】（72ページ参照）また、ファイルを表示する場合は[環境設定]コマンドで指定した保存フォルダを参照します。別のフォルダに保存されたファイルを表示したいときは、ファイルを移動するか、保存フォルダを変更してください。

文字ステーションを起動したまま、他のアプリケーションが起動できない

原因	以下のことが考えられます。 ・メモリ不足である ・文字放送のデコード処理等を行っているため、他のアプリケーションの処理速度が遅くなっている
対処	開いている番組ウィンドウの数を減らします。

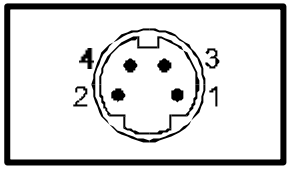
仕様

本製品の仕様です。

NTSC入力仕様	Sビデオ　：$1V_{P-P}$　75Ω
コネクタ	Sビデオ入力 ・・・・・ミニDIN 4ピン×1 RF入力・・・・・・・・F型コネクタ×1 外部ライン入力・・・・3.5㎜ステレオミニジャック
ライン入力仕様	ステレオ
インターフェイス	USB Aコネクタ（USB Ver1.1準拠）
USB帯域幅	7.0～3.0Mbps
TV音声仕様	モノラル
RF入力端子	VHF/UHF 75Ω　F型コネクタ
電源	＋5V ±5%　（USBポートより供給）
温度	+0℃～+40℃
湿度	20%～80%（結露なきこと）
消費電流	500mA（MAX）
サイズ（約）	66(W)㎜×139(D)㎜×29(H)㎜
質量（約）	180g
ビデオフォーマット	RGB16bit、RGB24bit、YUY2、NTN1
フレームレート	最大30FPS※(320×240)　USB帯域幅7.0Mbps
フレームサイズ	動画　320×240、160×120、 352×240（MPEG-1のみ） 静止画　640×480、320×240、160×120

※ 動作環境によって最大フレームレートがでない場合があります

S-VIDEO



端子番号	信号名	方向	意味
1	GND	—	
2	GND	—	
3	Y	入力	輝度信号
4	C	入力	色差信号

サポートセンターへのお問い合わせ

■お知らせいただく事項

1.お客様の住所・氏名・郵便番号・連絡先の電話番号およびFAX番号
2.ご使用の弊社製品名。
3.ご使用のGV-BCTV3/USBサポートソフトのバージョン。
4.ご使用のパソコン本体と周辺機器の型番。
5.ご使用のOSとアプリケーションの名称、バージョンおよびメーカー名。
6.現在の状態(どのようなときに、どうなり、今はどうなっているか。画面の状態やエラーメッセージ等の内容)。

■オンライン

ｲﾝﾀｰﾈｯﾄ　　http://www.iodata.co.jp/support/

■郵便

〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地 ｱｲ･ｵｰ･ﾃﾞｰﾀ第2ビル
株式会社アイ・オー・データ機器
サポートセンター「GV-BCTV3/USB」係　宛

■電話

電話番号　　本社　　076-260-3646
東京　　03-3254-1036
受け付け時間　　9:30～19:00　月～金曜日(祝祭日を除く)

■FAX

FAX番号　　本社　　076-260-3360
東京　　03-3254-9055
宛先　　株式会社アイ・オー・データ機器
サポートセンター「GV-BCTV3/USB」係　宛

本製品に関するお問い合わせはサポートセンターのみで行っています。予めご了承ください。

保証について

■保証期間

・保証期間は、お買い上げの日より１年間です。保証期間を過ぎたものや、保証書に販売店印とお買い上げ日の記述のないものは、有償修理となります。お送りいただいた製品を検査後、有償となる場合のみ往復ハガキにて修理金額をご案内致しますので、修理するか否かをご検討の上、往復ハガキにご記入いただきご返送ください。また、修理を受ける場合には保証書が必要になりますので、大切に保管してください。

・弊社が販売終了を決定してから、一定期間が過ぎた製品は、修理ができなくなる場合があります。

詳細は、ハードウェア保証書をご覧ください。

■保証範囲

次のような場合は、保証の責任を負いかねます。予めご了承ください。

・本製品の使用によって生じた、データの消失および破損。

・本製品の使用によって生じた、いかなる結果やその他の異常。

・弊社の責任によらない製品の破損、または改造による故障。

サポートソフトのバージョンアップ

入手方法は以下の通りです。なお、当サービスはユーザー登録された方のみが対象です。

■オンライン

ｲﾝﾀｰﾈｯﾄ　　http://www.iodata.co.jp/　→「サポート・ライブラリ」

■バージョンアップ窓口からの郵送

下記の窓口までお問い合わせください。（送料および手数料はお客様負担）

住所　　〒920-8513　石川県金沢市桜田町2丁目84番地
ｱｲ･ｵｰ･ﾃﾞｰﾀ第2ビル
株式会社アイ・オー・データ機器
「GV-BCTV3/USB」　バージョンアップ係　宛

電話番号　　076-260-3663
受付時間　　9:30～12:00　13:00～17:00　月～金曜日(祝祭日を除く)

ご注意

●オンラインによるダウンロードはお客様の責任のもとで行ってください。

●添付ソフトウェアの中には、当サービス対象外のソフトウェアもあります。

修理について

弊社製品の修理については、以下の事項をご確認のうえ、販売店へご依頼いただくか、または下記修理品送付先までお送りくださいますようお願い致します。

- 原則として修理品は弊社への持ち込みが前提です。送付される場合は、発送時の費用はお客様負担、修理後の返送費用は弊社負担とさせていただきます。
  また、修理品のデータに関しましては保証いたしかねます。

- 修理品にはご使用の環境や現在の状態（『サポートセンターへのお問い合わせ』の「お知らせいただく事項」）をお書き添えください。

- 保証期間中は無償で修理いたします。ただし、次の場合は有償となります。
  ◇保証書がない場合
  ◇保証書の所定事項が未記入の場合
  ◇誤った操作方法や、お買い上げ後の輸送、落下、取り付け場所の移設による破損、故障の場合
  ◇落雷等の事故による破損の場合
  ◇本製品を改造した場合

- 保証期間後は有償で修理いたします。
  製品によっては主要部品がユニット化（一体化）されている場合があります。これらの製品で故障が主要部品におよんでいた場合、各ユニットの交換を実費で行います。

- 修理品送付先

〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地 ｱｲ･ｵｰ･ﾃﾞｰﾀ第2ビル
株式会社アイ・オー・データ機器
「GV-BCTV3/USB」　修理係　宛

※修理品を送付される場合は、輸送時の破損を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材を使用してください。また、紛失等のトラブルを避けるため、宅配便または書留郵便小包でのご送付をお願いいたします。

- 修理品納期問い合わせについて

受付窓口　「GV-BCTV3/USB」 サービス窓口
電話番号　金沢 076-260-3663
受付時間　9:30～12:00 13:00～17:00 月～金曜日（祝祭日を除く）

※申し込まれた修理品の納期をお知りになりたい場合は、こちらまでお問い合わせください。